

クラス		受験番号	
出席番号		氏 名	

2012年度 全統高2記述模試問題 地理歴史・公民

2013年1月実施

(1科目 60分)

試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かず、下記の注意事項をよく読むこと。

注 意 事 項

1. 問題冊子は70ページである（世界史B 1～18ページ，日本史B 19～28ページ，地理B 29～50ページ，政治・経済51～70ページ）。
2. 解答用紙は別冊になっている（「受験届・解答用紙」冊子表紙の注意事項を熟読すること）。
3. 本冊子に脱落や印刷不鮮明の箇所及び解答用紙の汚れ等があれば，試験監督者に申し出ること。
4. 試験開始の合図で「受験届・解答用紙」冊子の地理歴史・公民の解答用紙を切り離し，下段の所定欄に **氏名・在学高校名・クラス名・出席番号・受験番号**（受験票の発行を受けている場合のみ）を明確に記入すること。なお，氏名には必ずフリガナも記入のこと。
5. 解答には，必ず黒色鉛筆を使用し，解答用紙の所定欄に記入すること。
6. 指定の解答欄外へは記入しないこと。採点されない場合があります。
7. 試験終了の合図で上記4.の事項を再度確認し，試験監督者の指示に従って解答用紙を提出すること。

世界史 B

- 1** 次の年表は、紀元後 4 世紀までの出来事を記載したものである。よく読んで、下記の設問に答えよ。(配点 28点)

世紀	地中海世界	オリエント	インド・東南アジア
前21 ～前17 以前		前3000頃 上・下エジプトが統合 前3000頃 シュメール人が都市国家を形成 前27世紀 エジプトで古王国時代がはじまる 前24世紀頃 (1) 人がメソポタミアを統一	前2300頃 インダス文明がおこる
前20 ～前16	前2000頃 【 ア 】	前18世紀頃 【 イ 】 前16世紀 エジプトで新王国時代がはじまる	前1500頃 【 ウ 】
前15 ～前11	(1)前1200頃 ドーリア人がギリシアに南下	(2)前12世紀 アラム人・フェニキア人・ヘブライ人が台頭する	この頃、インドで『リグ・ヴェーダ』が成立
前10		前10世紀 ソロモンが神殿を建設	
前 9	この頃、カルタゴの建設		
前 8	この頃、ギリシアでポリスが成立 この頃、伝承によればローマ建設		
前 7	前621頃 アテネでドラコンが慣習法を成文化する	前671 アッシリアがオリエントを統一	
前 6	前594 アテネで(2)が政治改革を行う この頃、イオニア地方で自然哲学がおこる	前586 バビロン捕囚がはじまる 前550 アケメネス朝ペルシア成立	この頃、インドで都市国家が台頭 (3)この頃、インドで仏教・ジャイナ教が成立
前 5	前500 ペルシア戦争がはじまる 前431 ペロポネソス戦争がはじまる		
前 4	前338 (3)の戦いで、マケドニアがギリシア諸ポリスに勝利 前334 アレクサンドロス大王の東方遠征がはじまる		
前 3	(4)前264 ポエニ戦争がはじまる	前248頃 パルティアが成立	前317頃 インドでマウリヤ朝が成立
前 2			前111 前漢の武帝が南越を征服する
前 1	(5)前30 プトレマイオス朝が滅亡 前27 オクタウ(ヴ)ィアヌスが元老院から(4)の尊称を受ける		この頃、デカン高原で(5)朝が成立
1	(6)96 五賢帝時代がはじまる		(7)この頃、インドでクシャーナ朝が成立 (8)この頃、メコン川下流で扶南が成立
2	180 五賢帝時代が終わる		この頃、チャム人が後漢から独立
3	284 ディオクレティアヌス帝が即位	224 【 エ 】	
4	313 【 オ 】 395 ローマ帝国が東西に分裂		320頃 グプタ朝が成立

問1 空欄(1)～(5)に入る最も適切な語句を答えよ。

問2 年表中の空欄【 ア 】～【 オ 】にあてはまる内容として適切なものを、次の(a)～(j)のうちからそれぞれ一つずつ選び、記号で答えよ。

- (a) アーリヤ人がパンジャブ地方に侵入する
- (b) ヴァルナと呼ばれる厳格な身分制度が形成される
- (c) 「海の民」の活動が活発化する
- (d) カラカラ帝が、ローマ帝国内の全自由民にローマ市民権を付与する
- (e) クレタ文明（ミノス文明）が成立する
- (f) ササン朝ペルシアが成立する
- (g) ダレイオス1世がペルセポリスを建設する
- (h) ハンムラビ法典が制定される
- (i) ミケーネ文明が成立する
- (j) ミラノ勅令でキリスト教が公認される

問3 下線部(1)に関連して、ドーリア人のポリスであるスパルタで、隷属農民とされた人々を何と呼ぶか。

問4 下線部(2)に関連して、アラム人・フェニキア人について述べた次の文A・Bの正誤の組み合わせとして正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

A. アラム人の使用したアラム文字は、ソグド文字の影響を受けて成立した。

B. フェニキア人は、シドンなどを中心に地中海交易で繁栄した。

ア. A－正 B－正 イ. A－正 B－誤

ウ. A－誤 B－正 エ. A－誤 B－誤

問5 下線部(3)に関連して、仏教・ジャイナ教の成立前後に発達した、インド最古の哲学思想を何と呼ぶか。

問6 下線部(4)に関連して、ローマはポエニ戦争の時期に、イタリア半島以外の領土である属州を拡大し、戦争にも最終的に勝利した。ポエニ戦争によって起きたローマ社会の変化について、属州の拡大や戦争の勝利との関連に触れながら120字以内で説明せよ。句読点も字数に含めよ。

問7 下線部(5)に関連して、プトレマイオス朝の都アレクサンドリアに開設されたムセイオンの館長を務めた天文学者で、地球球体説にもとづき子午線を測定した人物は誰か。

問 8 下線部(6)に関連して、「パックス＝ロマーナ（ローマの平和）」時代と呼ばれる紀元後 1～2 世紀のローマについて説明した文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

ア. マルクス＝アウレリウス＝アントニヌス帝の時代に最大領土となった。

イ. 『エリュトウラー海案内記』が記された。

ウ. タキトゥスが『ガリア戦記』を著した。

エ. 現在のマルセイユ・ベルリンなどでローマ風都市が繁栄した。

問 9 下線部(7)に関連して、2 世紀にクシャーナ朝の最盛期を現出した王の名を答えよ。

問10 下線部(8)に関連して、ローマ金貨・仏像・漢の鏡などが出土するなど、扶南の外港と推定されている遺跡の名を答えよ。

世界史 B の問題は次のページに続く。

2 キリスト教の歴史に関連する文章 A・B を読み、 1 ～ 10 に最も適切な語句を入れ、下線部(1)～(6)に対応する後の問い（問 1 ～ 6 ）に答えよ。

（配点 22点）

A



上掲の絵画は、ヴァチカン宮殿に所蔵されているラファエロの作品「教皇レオとアッティラの会見」である。これはローマ教皇レオ 1 世が、 1 人の大王アッティラによるローマ市破壊を防ぐために開いた会見の様を描いたものとされている。当時の西ローマ帝国では、混沌とした状況が続いており、この出来事の後、レオ 1 世は 1 人の影響で西進したゲルマン人の侵入や、ローマ教会の首位性を否定するコンスタンティノープル教会の動きにも対応せざるを得なかった。しかし、こうした状況に対処することにより、レオ 1 世は教皇の威信を高めることに成功したとされる。

一方、コンスタンティノープル教会を擁していた東ローマ帝国（ビザンツ帝国）では、アフリカ北岸に位置していたヴァンダル王国を滅ぼした皇帝 2 が、⁽¹⁾ハギア＝ソフィア聖堂の建築や、コンスタンティノープル総主教の任免権を掌握するなど、東ローマ帝国内の政教両界の支配者であることを示したが、帝国内で盛んであった単性論や、ローマ教会側との調整がつかず、帝国内を一つの信仰で統一することはできなかった。

3 王国による北イタリア支配などの混乱のなか、590年にローマ教皇に就任した 4 は、聖職者や修道士の腐敗を厳しく取り締まるとともに、ブリタニアなどのゲルマン人に布教した。彼は神学的著作や聖歌の作曲など、多方面に活躍したことから大教皇とも呼ばれており、その業績は高く評価された。

その後、8世紀になると、東ローマ帝国ではイスラーム勢力を撃退した皇帝レオン3世が、聖像禁止令を726年に発布した。これを契機に東西教会の間で対立が生じたため、ローマ教会は台頭してきたフランク王国との関係を強化し、教皇ザカリアスはカロリング家のピピンをフランク王として支持した。ピピンはその見返りに 3 王国を攻撃し、奪った領土をローマ教皇に献上した。⁽²⁾これが教皇領のはじまりであった。ピピンを継いだフランク王カール1世は、獲得した領土のキリスト教化につとめ、さらにイスラーム勢力へも攻撃を加えた。⁽³⁾こうしたなか、800年にカール1世は、ローマ教皇レオ3世から西ローマ皇帝として戴冠された。フランク王国の教会組織はカール1世の時代にほぼ確立し、フランク王国内の聖職者の任命権は国王が握っており、下級聖職者についても任命には国王の認可が必要とされた。しかし、カール1世は教会に対して寛容で、農奴から教会に支払われる 5 税の納入を法制化し、教会に不輸不入権を与えた。カール1世の死後、フランク王国では内紛から分裂が進行するとともに、外敵の侵入によって混乱に見舞われ、教会もその影響を大きく受けた。

問1 下線部(1)に関連して、この聖堂は次のうちどれか。次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

ア.



イ.



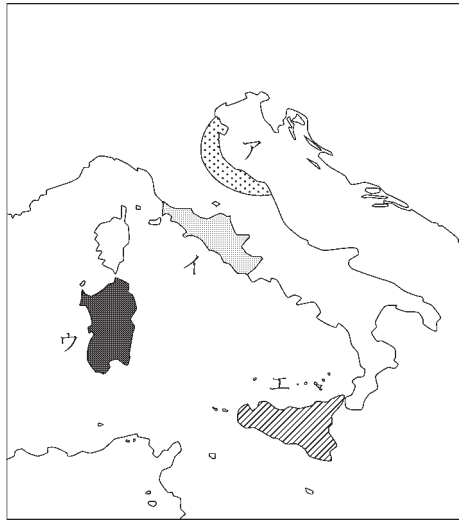
ウ.



エ.



問 2 下線部(2)に関連して、ピピンが教皇に寄進したラヴェンナ地方を下の地図のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。



問 3 下線部(3)に関連して、カール 1 世の対イスラーム戦を題材に、中世騎士の武功と悲壮な死をうたった武勲詩の名称を記せ。



(4) 西欧世界での混乱のなか、イタリアも貴族たちの対立・分裂を原因とする暴力行為に支配されていた。10世紀中頃、18歳の若さで就任したローマ教皇ヨハネス12世は、教皇領の拡大に乗り出したが、失敗して窮地に陥った。そこで、955年 6 の戦いでマジャール人に勝利した東フランク王オットー1世に救援を要請した。その見返りとして行われたのがオットー1世への戴冠であり、この戴冠で神聖ローマ帝国が成立したとされる。オットー1世はその返礼として新たな寄進を行い、教皇領はさらに拡大した。しかし、ヨハネス12世は皇帝権力の増大を恐れて密かに陰謀を企て、それが発覚すると廃位させられた。

その後、教皇は廃位や暗殺によって権力が弱まり、皇帝の保護や支配を受けるようになった。教皇の権威は落ち、教会は腐敗の頂点に達していたが、それに歯止めを掛けたのが1049年に教皇に就任したレオ9世であった。レオ9世は、就任直後からヒルデブラント（後の教皇グレゴリウス7世）など有能な人物の協力のもと、教会会議を各地で開催し、教会刷新運動を推進して聖職者の妻帯の禁止、聖職の売買の禁止などを打ち出した。こうしたレオ9世の精力的な活動は、次代へと続く教会改革の事業に強固な基礎を用意することになった。

教皇が皇帝に対抗しうる力をもちはじめた頃に就任したのが、教皇グレゴリウス7世であった。彼は「教皇訓令書」で教皇権の至上性と俗権に対する優越を宣言したが、それは教会支配を帝国統治の基本に据える神聖ローマ皇帝 7 との対立がはじまることを意味した。グレゴリウス7世が皇帝の破門と皇帝権の剥奪を宣言したことから、両者の対立が激化した。しかし、皇帝はドイツ諸侯の協力を得られず孤立し、ローマ教皇に使節を送って許しを請うた。教皇がこれを拒絶したことから、皇帝は自ら教皇に謝罪することになった。上掲の絵画は 7 が教皇の滞在している城の城主と修道院長に教皇へのとりなしを頼む姿を描き出しており、この出来事は 8 事件と呼ばれた。

教皇と皇帝の対立は、その後も続いたが、1122年に締結された 9 協約で、両者の間には一応の妥協が成立した。この間、聖地回復のための援助要請が東ローマ帝国から教皇にもたらされた。時の教皇ウルバヌス2世は、1054年に断絶した⁽⁵⁾東方教会を吸収する絶好の機会と考え、1095年に 10 宗教会議を開催し、聖地回復を呼びかけた。その後、教皇の権威は高まり、⁽⁶⁾12世紀末に就任したインノケンティウス3世の時期に絶頂期を迎えた。

問4 下線部(4)に関連して、西欧世界を混乱させたノルマン人の活動について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

ア. デーン人のクヌートは、911年に北フランスのセーヌ川下流域にノルマンディー公国を建国した。

イ. アルフレッド大王は、1016年にイングランドを征服してデーン朝を樹立し、デンマーク・ノルウェーも支配した。

ウ. ノルマンディー公ロロは、1066年にイングランドへ侵攻し、ヘースティングズの戦いでデーン朝を征服した。

エ. ノルマン人の一部は南イタリアに進出し、シチリア島をイスラーム勢力から奪い、12世紀前半に両シチリア王国を建国した。

問5 下線部(5)に関連して、東方教会（ギリシア正教会）の影響を受けたスラヴ人について述べた次の文aおよびbを読んで、a・bともに正しければ数字1、aのみ正しければ数字2、bのみ正しければ数字3、a・bともに誤っていれば数字4を記入せよ。

a. キエフ公国のウラディミル1世は、東ローマ皇帝の妹と結婚し、ギリシア正教に改宗した。

b. 10世紀に成立した西スラヴ人のポーランド王国は、ドイツ騎士団に対抗するためギリシア正教に改宗した。

問6 下線部(6)に関連して、この時期には教会や修道院などの付属研究機関としてヨーロッパ各地に大学が成立した。12世紀後半、イングランドにパリ大学を模範として成立した大学の名を記せ。

世界史 B の問題は次のページに続く。

③ 中国の江南地方について述べた文章を読み、1 ～ 7 に最も適切な語句を入れ、下線部(1)～(11)に対応する後の問い（問1～11）に答えよ。（配点 28点）

中国の江南地方とは、長江（揚子江）以南の地を意味し、狭義には現在の江蘇省・安徽省・江西省南部・浙江省北部などを、広義には長江下流域をさすとされている。

戦国時代には、江南地方を楚が支配し、黄河流域の諸国に軍事的脅威を与えることもあった。しかし、前3世紀後半には黄河の支流である渭水流域に本拠地をもつ秦によって滅ぼされた。漢代の江南地方は、司馬遷の『史記』では「土地は広くて人口は少ない」地方として描かれていた。⁽³⁾こうした江南地方の開発が本格化したのは、魏晉南北朝時代以降であった。⁽⁴⁾三国時代には江南地方を勢力基盤とする 1 が呉を建国し、この地方の開発が進展した。さらに、4世紀に入り西晉が滅亡し、西晉の皇帝の一族であった司馬睿が、都を現在の南京にあたる建康において東晉を建国すると、⁽⁵⁾華北の混乱を避けて多くの流民が入り込み、彼らを吸収した貴族・豪族によって大規模な荘園が形成された。

魏晉南北朝時代の動乱は、隋が589年に南朝の最後の王朝である 2 を滅ぼすことで収束した。こうしたなか、江南地方の経済的成長は、旧長安城の東南に位置する大興城に都をおいた隋にとっても無視できないものになっていた。そのため隋の文帝は、華北と江南地方を結ぶために大運河の開削をはじめた。文帝の時代には黄河と大興城を結ぶ広通渠、⁽⁶⁾淮河と長江を結ぶ山陽瀆、次の煬帝の時代に黄河と淮河を結ぶ通済渠、黄河から北京付近の涿郡に至る 3 渠などが開通し、これによって江南地方の穀倉地帯と大興城・洛陽などの華北の主要都市を結ぶ大動脈が完成した。3 渠は煬帝の三回にわたる 4 遠征に利用された。しかし、この遠征の失敗や、運河の開削と維持は民衆に重い負担を強い、隋の滅亡に至る要因となった。

唐は隋の都の大興城を長安と改名し、都とした。渭水流域に位置する長安が、アジア諸地域の人々が訪れる国際色豊かな政治・文化の中心地となる一方、大運河の開通以降、江南地方への移住・開発も本格化した。また、安史の乱を経た後の唐末から五代十国の分裂状況は、⁽⁷⁾かえって江南地方の開発を促し、江南地方を拠点とした南唐や呉越などが物産に恵まれて発展した。

宋代に入ると、華北の新田開発や灌漑事業が江南地方にも導入され、長江下流のデルタ地帯の開拓⁽⁸⁾が進んだ。また、11世紀頃には早熟で日照りに強いヴェトナム原産の 5 稲が伝えられ、台地や海岸部でも栽培されるようになった。これを利用して稲の二期作もはじまり、やがて江南地方は「蘇湖（江浙）熟すれば天下足る」といわれるように、農業生産と経済の中心となった。同時に、絹や茶の生産も広がり、陶磁器生産も盛んになって、⁽⁹⁾これらの商品は国内外で流通し、国内の物流が発展した。また、宋代には海上貿易も活発化し、江南の海港都市にはムスリム商人も往来して南海貿易が栄えた。そのため、唐代には広州のみに置かれていた海外貿易を管理する 6 も、宋代になると、明州などにも設置されるようになった。

1279年に南宋を滅ぼして中国を統一した元は、穀倉地帯の江南地方を手中に収め、その穀物を都の⁽¹⁰⁾ 7 に運ぶため、隋代の運河を修復するとともに、新たに通惠河を開削した。また、山東半島をまわって華北に至る海運も発達した。これにより、江南地方からの海運物資を 7 に運ぶことが可能となった。さらに、元代には、ムスリム商人や中国商人らの活躍により、ペルシア湾・インド洋・南シナ海を結ぶ航路も発達した。このため、江南地方の海港都市⁽¹¹⁾は、大運河や海運によって北方・内陸アジアと結ばれ、さらに海の道を通じて東南アジア・インド洋と結ばれたことで、物資の集積地として経済的に繁栄した。こうした江南地方の経済的繁栄は、その経済力をもって周辺地域の群雄を勢力下に吸収し、14世紀後半に明を成立させる背景となった。

問1 下線部(1)に関連して、1973年に長江下流域の浙江省で稲作が実施されていたことが確認される新石器文化の遺跡が発見された。この遺跡を何というか。

問2 下線部(2)に関連して、秦の始皇帝が法家の李斯の建言を受け入れて実施した学術・思想の統制策を何というか。

問3 下線部(3)に関連して、後漢末に太平道の張角らが起こした農民反乱を何というか。

問4 下線部(4)に関連して、魏の文帝が施行した新たな官吏登用法を何というか。

問5 下線部(5)に関連して、「蘭亭序」などの作品で有名な東晋の書家は誰か。

問6 下線部(6)に関連して、唐代の東アジア諸国について述べた次の文A・Bの正誤の組み合わせとして正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

A. 日本は唐にならって律令政治を整備し、平城京を中心に天平文化が栄えた。

B. 朝鮮半島を統一した新羅は都を開城におき、唐の官制や仏教文化を受け入れた。

ア. A－正 B－正 イ. A－正 B－誤

ウ. A－誤 B－正 エ. A－誤 B－誤

問7 下線部(7)に関連して、安史の乱以後、租庸調制に代わって新しい税法が採用されたが、その税法の名称とその内容について60字以内で説明せよ。句読点も字数に含めよ。

問8 下線部(8)に関連して、宋（北宋）と周辺諸国の状況として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

ア. ヴェトナムでは李朝大越国が成立し、宋軍を撃退した。

イ. 耶律阿保機はチベット系タングート族を統合して西夏を建国した。

ウ. 神宗の時代に、司馬光は新法を実施して、富国強兵をはかった。

エ. 中国東北部にあった渤海は、沿海州から朝鮮北部を支配した。

問9 下線部(9)に関連して、江西省の代表的な陶磁器の生産地はどこか。

問10 下線部(10)に関連して、元の中国統治にあたって、モンゴル人を補佐し、政治や財政の面で活躍した西域出身の人々を何と呼んだか。

問11 下線部(11)に関連して、江南地方の海港都市の一つで、マルコ＝ポーロの『世界の記述（東方見聞録）』のなかでキンザイと記され、その繁栄が紹介された都市は、現在の都市名では何というか。

世界史 B の問題は次のページに続く。

4 バグダードとカイロの歴史に関する次の文章 A・B を読み、下線部(1)～(14)に対応する後の問い（問 1～14）に答えよ。（配点 22点）

A

イスラーム教は「都市と商人の宗教」ともいわれるように、都市の役割が重要であった。イスラーム国家の発展によって、これらの都市を結ぶ交通路が整備されていくと、ヒト・モノ・情報の活発な往来・移動がおこり、いわゆる「イスラーム＝ネットワーク」⁽¹⁾が成立した。このネットワークは、東西の異なる文化と世界を結びつける媒介者として重要な役割をはたした。この「イスラーム＝ネットワーク」の最初の中心都市といえるのが⁽²⁾バグダードである。

バグダードは、762年に⁽³⁾アッバース朝の第2代カリフによって建設された。肥沃なイラク平原の中心に位置しており、三重の城壁に囲まれた円形の都市で、アラブ人による大征服の際に軍人の駐屯地としての役割をはたした初期の⁽⁴⁾軍営都市とは異なり、一般の市民も住み、市場も置かれた。この市場には、中国の絹、中央アジアの毛織物、インド・東南アジアの香辛料、⁽⁵⁾アフリカの金などが集まり、東西貿易の中心として栄えた。

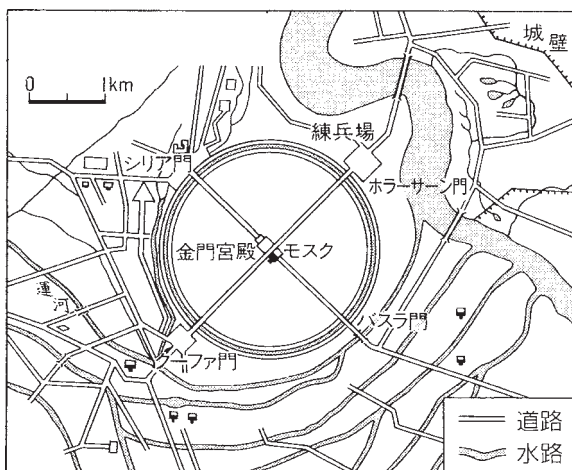
アッバース朝は、第5代カリフのハールーン＝アッラシードの時代には官僚機構が整備され、黄金時代を迎えた。バグダードを中心に各都市を結ぶ交通路が整備され、このネットワークを通してヒトとモノの流れが活発化した。バグダードはマディーナ＝アッサラーム（平安の都）と呼ばれ、その人口は150万人にものぼったとされ、唐の長安や東ローマ帝国のコンスタンティノーブルとならぶ世界最大級の都市となった。しかし、ハールーン＝アッラシードの没後、カリフの権威はしだいに衰え、エジプトやイラン方面には独立王朝が次々と誕生していった。

こうしたなか、946年になるとカスピ海南西部で興ったイラン系の⁽⁶⁾ブワイフ朝がバグダードに入城し、⁽⁷⁾アッバース朝カリフから軍事指揮権と統治権を獲得し、アッバース朝カリフを保護する軍事政権を樹立した。ブワイフ朝はイスラーム法による政治・軍事・財政の権限を握り、アッバース朝カリフには宗教的権威のみが残される形となり、カリフ制は形骸化した。

その後、⁽⁸⁾セルジューク朝が騎馬部隊を用いて強大化し、1055年にブワイフ朝を倒してバグダードに入城した。セルジューク朝の最盛期には、行政機関や教育機関が整備され、バグダードを中心に⁽⁹⁾イスラーム文化が発展した。しかし、このセルジューク朝も12世紀には十字軍との戦いや、内部抗争により衰退・分裂していくこととなった。やがて、フラグが率いるモンゴルの勢力が西アジアに侵入すると、1258年にアッバース朝は名実ともに消滅し、バグダードは壊滅状態となった。

問1 下線部(1)に関連して、このネットワーク成立以前の中央アジアで、サマルカンドを中心に絹馬貿易で活躍したイラン系の人々を何というか。

問2 下線部(2)に関連して、以下はバグダードの図であるが、この街を流れている河川の名称として正しいものを、下のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。



ア. ティグリス川 イ. ユーフラテス川 ウ. ナイル川 エ. ドニエプル川

問3 下線部(3)に関連して、アッバース朝の第2代カリフとなった人物は誰か。

問4 下線部(4)に関連して、この軍営都市の呼び方として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

ア. ミスル イ. ウンマ ウ. カーディー エ. ワズィール

問5 下線部(5)に関連して、サハラ縦断貿易で繁栄したが、11世紀にモロッコのムラービト朝の攻撃を受けて崩壊したアフリカの王国を何というか。

問6 下線部(6)に関連して、プワイフ朝は軍人に対して俸給の代わりに土地の徴税権を与え、一方で軍役義務を課したが、この制度を何というか。

問7 下線部(7)に関連して、この時アッバース朝カリフから軍司令官の第一人者を意味する称号が与えられたが、この称号を何というか。

問8 下線部(8)に関連して、セルジューク朝について述べた文のうち正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

ア. トググルル＝ベクは、アッバース朝からカリフの称号を与えられた。

イ. マンジケルトの戦いで、東ローマ（ビザンツ）帝国軍に敗れた。

ウ. 主要都市にニザーミーヤ学院を開設し、学芸を奨励した。

エ. トルコ系シーア派の王朝で、多くのマムルークを採用した。

問9 下線部(9)に関連して、イスラーム文化について述べた文のうち正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

ア. フィルドゥシーは『医学典範』を著し、ヨーロッパ医学に大きな影響を与えた。

イ. フワーリズミーはスンナ派イスラームの神学を大成した。

ウ. オマル＝ハイヤームは「ジャラリー暦」の制定にたずさわった。

エ. イスラーム世界において、哲学・医学・数学・天文学は「固有の学問」と呼ばれた。

B

ブワイフ朝が侵入した10世紀になると、アッバース朝の都であるバグダードは、軍人相互の抗争や民衆暴動といった政治的混乱の他、洪水の頻発などにより荒廃しはじめた。また、交易上でも地中海とインド洋を往来する際、ペルシア湾とバグダードを通ると長い距離を陸路で移動しなければならなかったため、インド洋と地中海を結ぶ、より短距離の航路が求められた。

このような状況の下、ファーターマ朝⁽¹⁰⁾がエジプトに進出し、やがてカイロが建設されると、イスラーム世界における交易活動の中心はバグダードからカイロへと移っていき、ファーターマ朝も紅海貿易において繁栄することとなった。

インド洋と地中海の中継地点としてカイロへ向かう場合、紅海を通ることとなるが、その通路はほぼ海路であるため、その主要な移動手段として三角帆と1本マストを用いた船⁽¹¹⁾が使用された。この船を用いて、カイロを拠点としたムスリム商人⁽¹²⁾はインド商人と結んで、インド・東南アジアから香辛料、木材、中国産の陶磁器や絹を運んだ。

カイロを建設したファーターマ朝が弱体化すると、ファーターマ朝の宰相であるクルド人の将軍⁽¹³⁾がこの王朝を倒してアイユーブ朝を建国した。しかし、このアイユーブ朝がクーデタによって倒れると、1250年にマムルーク朝⁽¹⁴⁾が建国された。マムルーク朝では、運河の整備により農業生産が向上するとともに、インド洋と地中海を結ぶ商業路を通るムスリム商人を保護して莫大な利益を得ることとなったため、都であるカイロは大いに発展した。こうして、カイロはモンゴル軍によって破壊されたバグダードに代わってイスラーム世界の政治・経済・文化の中心地として、すなわち「イスラーム＝ネットワーク」の新たな中心都市として繁栄した。

問10 下線部(10)に関連して、ファーティマ朝について述べた次の文A・Bの正誤の組み合わせとして正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

A. 北アフリカのチュニジアで建国された。

B. アッバース朝カリフの権威を否定し、カリフの称号を用いた。

ア. A－正 B－正 イ. A－正 B－誤

ウ. A－誤 B－正 エ. A－誤 B－誤

問11 下線部(11)に関連して、ムスリム商人が利用したこの船を何というか。

問12 下線部(12)に関連して、アイユーブ朝時代からマムルーク朝時代前半において、紅海を中心に香料貿易で活躍したムスリム商人グループを何というか。

問13 下線部(13)に関連して、アイユーブ朝を建国したクルド人の将軍は誰か。

問14 下線部(14)に関連して、マムルーク朝について述べた次の文A・Bの正誤の組み合わせとして正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

A. イェルサレムを奪回し、第3回十字軍を撃退した。

B. シリアに侵入したモンゴル軍を撃退した。

ア. A－正 B－正 イ. A－正 B－誤

ウ. A－誤 B－正 エ. A－誤 B－誤

日本史 B

1 次の文章を読んで、下記の問い(問1～8)に答えよ。(配点 20点)

地質学上の区分でいう更新世は、寒冷な気候のため食料に乏しく、人類は移動を続けながら、打製石器を用いて大型動物などを捕らえて食料としていた。このような①打製石器のみを使用する時代を旧石器時代とよんでいる。

今からおよそ1万年余り前になると気候が温暖化し、海面が上昇して日本列島が形成された。そのころには大型動物は絶滅し、かわって増大した動きの素早い中小動物を捕らえるため弓矢が発明された。また漁労も活発化し、釣針・銚など、その材料から(a)と総称される漁労具も盛んに利用された。さらに植物性食料が大幅に増加したことを受け、さまざまな道具を活用して、調理・保存を行うようになった。縄文時代は、このように自然条件に食料事情を大きく左右される採集経済の段階ながら、②定住化が進んで集落が形成された時代である。

縄文時代晩期には九州北部に③水稲耕作が伝来し、弥生時代になると本格的に水稲耕作が開始され、採集経済から生産経済の段階へと移行した。集団で作業を行う農耕の普及は、農作業や農耕祭祀を指揮する指導者を生み、指導者は集落を統轄する首長に成長した。有力な集落は近隣の集落を併呑して支配領域を拡大していき、やがて④小国を形成し統治する首長もあらわれた。これと並行して、水利や土地、余剰生産物をめぐる争いもおきるようになった。こうした争いの継続を示す遺跡が各地で出土しており、佐賀県吉野ヶ里遺跡や奈良県唐古・鍵遺跡をはじめ、弥生時代に広くみられる(b)は、防御施設を備えた集落形態である。⑤力をつけた小国は周辺諸国の盟主として地域連合の中心となり、やがて統一政権が形成されていった。

遅くとも3世紀後半には、畿内の有力豪族の連合政権であるヤマト政権が成立し、徐々に各地の諸豪族たちをその支配下に入れていったと考えられる。ヤマト政権は大陸由来の先進技術を導入し、⑥鉄製農具の普及により生産力を高め、列島を支配する力を蓄えた。古墳時代前期に奈良県箸墓古墳のような(c)とよばれる特徴的な形状をした古墳の築造がはじまっていることは、こうした統一政権の出現をうかがわせる。古墳時代中期になると、画一的な内部構造と副葬品を有する(c)が巨大化・全国化することから、⑦ヤマト政権の支配領域の拡大と大王の権力の伸長を推測できる。

問1 下線部①に関連して、この時代の終りごろに出現した、木や骨で作られた軸に装着して用いる組み合わせ式の打製石器を何というか。

問2 下線部②に関連して、青森県の八甲田山系の丘陵上に1500年間継続した巨大な集落跡が発見されている。この遺跡は何か。

- 問 3 下線部③に関連して、稲を収穫する時、稲穂部分を刈り取るために使用された石器を何というか。
- 問 4 下線部④に関連して、力をつけた小国の首長のなかには中国に遣使し、列島内での支配の強化に中国皇帝の権威を借りようとする者もいた。その例として、倭国王帥升らが遣使し、生口160人を献上したことを記している中国史書は何か。
- 問 5 下線部⑤に関連して、地域連合の出現は、共通の青銅製祭器を用いた地域文化圏が形成されていたことからもうかがえる。おもに近畿地方を中心に分布する青銅製祭器は何か。
- 問 6 下線部⑥に関連して、鉄製刃先を装着した農具の利用によって、耕作可能な土地が広がった。弥生時代後期から古墳時代にかけて普及した灌漑設備を備えた水田を何というか。
- 問 7 下線部⑦に関連して、雄略天皇に比定される「ワカタケル大王」と推定できる文字が記された大刀が出土した熊本県の古墳は何か。
- 問 8 文中の空欄(a)～(c)に該当する語句を答えよ。

2 次の文章を読んで、下記の問い(問1～9)に答えよ。(配点 20点)

645年、飛鳥板蓋宮で蘇我入鹿が殺害され蘇我本宗家が滅亡し、間もなく改新政府が成立して地方豪族支配の強化に力点を置いた改革を開始した。政府は従来の国造を廃して新たに(①)という行政単位を定めて旧国造や地方豪族をその役人に任命した。このように政府は、地方豪族の土地・人民支配を容認したままで、彼らに対する支配を強化していったのである。そして白村江の戦いの敗北後に即位した天智天皇は、戸籍の作成など、在来の制度を基礎にすえた人民支配の再編に着手した。

壬申の乱で勝利した天武天皇のもとで、国の行政区分の確定も行われ、中央からの派遣官である国宰(のちの国司)による地方支配が推し進められた。こうした諸政策の成果は、持統天皇のもとでの飛鳥浄御原令の施行によって実施に移され、律令人民支配の基軸となる六年一造戸籍の出発点となる戸籍の作成も行われた。そして律令国家の確立を示す大宝律令が、文武天皇の701年に制定された。

律令国家のもとでは、全国の人民は、品部・雑戸や賤民を除いて一律に国家のもとに公民として把握され、居住地にもとづいて(③)戸を単位に里に編成された。そして戸籍への登録により一定の基準で田地の占有・用益を保障されるとともに、法定された統一的負担が課された。しかし、過重な負担は貧窮農民を生み出し、浮浪・逃亡の増大をまねくこととなった。

一方で、墾田永年私財法を起点として各階層による開発が進み、荒廃公田の再開墾が盛んになって、律令制下の土地支配の根幹を揺るがすことになった。9世紀には大寺社や貴族による初期荘園が形成されるとともに、同時期には、性別や年齢をいつわって戸籍に登録する(⑧)も増大した。一方、富裕農民らは開墾などの営農で蓄積した稲穀を元本とする私出挙によって、貧窮農民を無償の労働力として組織していった。そして、10世紀には農業経営の熟達者として、大規模な公田経営を請け負う有力農民による安定的な農業経営が生みだされ、ついには律令税制・地方支配の大胆な転換に結びついていくのである。

問1 空欄①にあてはまる語を答えよ。

問2 下線部②について、この戸籍は何とよばれるか。

問3 空欄③にあてはまる数字を答えよ。

問4 下線部④について、具体的に50字以内で説明せよ。

問5 下線部⑤について述べた文として誤っているものを、次のア～エのうちから一つ選んで記号で答えよ。

ア 調は麻布などの繊維製品のほか、諸国の山海の特産物などが徴収された。

イ 庸は都での労役の代納物として布が徴収され、京・畿内では免除された。

ウ 調・庸を京に運ぶ運脚は、苛酷な負担であり途上で死亡する者もいた。

エ 雑徭は国司の直接管理下に課せられる労役で、男女とも年60日を上限とした。

問 6 下線部⑥が発令されたとき、政権の座にあった左大臣は誰か。

問 7 下線部⑦について、その経営のあり方を40字以内で説明せよ。

問 8 空欄⑧にあてはまる語を答えよ。

問 9 下線部⑨について述べた文として誤っているものを、次のア～エのうちから一つ選んで記号で答えよ。

ア 政府は、国司に一定額の税を納入させる代わりに、国内の統治を一任するようになった。

イ 国司は徴税単位である名の耕作と納税を田堵に請け負わせた。

ウ 任国に赴任せず、利益のみを得る遙任の国司も多くなった。

エ 尾張国では、国司藤原陳忠がその暴政によって郡司・百姓らから訴えられた。

3 次の文章(1)・(2)を参考にして、院政期の政治の特徴について100字以内で述べよ。

(配点 10点)

(1) 白河上皇が死去した日、藤原宗忠は日記『中右記』に次のように書き記している。

「白河上皇は天下の政治をとること五十七年、意のままに法を無視して任官叙位を行い、幼い天皇三代にわたって政治をとり、善悪の決断や賞罰、人の好悪、富める者と貧しい者に対する差別などがはっきりしていた。また気のむくままに男女に寵愛をほどこしたので位階と俸禄も乱れた」

(2) 北畠親房は『神皇正統記』のなかで院政について次のように評している。

「白河上皇の時代から政治の古来の姿が一変したといってよいのではないだろうか。(以前は)摂政・関白が政治を担当したとはいっても、国家の行政は宣旨や太政官符を下して行っていたのだが、白河上皇の時代から院宣や院庁下文を重んじたことによって、天皇はただ位についている名ばかりのものになってしまった」

日本史Bの問題は次のページに続く。

4 平安時代から鎌倉時代にかけての兵乱に関する次の史料A～Eを読んで、下記の問い(問1～15)に答えよ。なお、史料の表記は便宜上、改めたところがある。
(配点 20点)

- A 新院と申すは御兄、内裏^(a)と申すは御弟なり。関白殿と申すは御兄、左大臣殿は御弟なり。内裏の大將軍には、下野守(①)・安芸守(②)。院方の大將軍には、(①)が父六条判官為義、(②)が叔父平の右馬助忠正。上といひ下といひ、いづれ勝劣あるべしともおぼえず。
- B 六箇郡の司に、安倍頼良といふ者ありき。これ同忠良が子なり。父祖俱に果敢にして、自ら酋長^{ないがしろ}を称し、威権甚しくして、……賦貢を輸さず、徭役を勤むることなかりき。代々己を恣にし蔑^よにすといへども、上制すること能はず。……ここに朝廷議ありて、追討將軍を捉びぬ。衆議の帰^ぬりしところは、独り源朝臣(③)にあり。……扨^(b)きて陸奥守として、鎮守府將軍を兼ねて、頼良を討たしむ。
- C 九日庚寅、……関東より飛脚到来す。重時^(c)子細を申す。去ぬる五日前若狭守泰村〔(④)是なり〕已に旗を揚げ打ち立つ。よって(⑤)、將軍家に参り、また打手等を遣わし合戦す。また放火す。風吹き掩^{おお}うの間、泰村落ち^{おわ}了ぬ。おのおの頼朝卿墓堂に追い入り自害す。
- D 新皇^(d)は武蔵・相模等の国に至るまで廻り行て、皆印鑑^{いんやぐ}を領じて、公事を勤むべき由を留守の国司等に仰す。亦我天位^(e)を領すべき由を太政官に奏し上ぐ。其時に公より始め奉て、諸人皆驚き、宮の内皆騒ぐこと限り無し。……爰に貞盛并に(⑥)藤原秀郷等此れを伝へ聞て、……秀郷等多くの兵を具して行向ふに、新皇大きに驚て兵引具して向ふ。既に秀郷が陣に打合ふ。秀郷計賢くて新皇の兵を討^{うちなげ}靡す。
- E 其時、武蔵守は御文急ぎ鎌倉へ参せらる。「東国より都へ向し人々の、水に流るるともなく討るるともなく、一万三千六百廿人は死たり。泰時と同じく都へ著^{つき}て、勸賞^{こうぶ}蒙らんと申す人々、一千八百人なり。所^{ところ}附して賜るべく候。又、院には誰をか成まいらすべき。御位には誰をか附まいらすべき。十善^(f)の君をば何くへか入奉るべき。……」とぞ申されたる。……去間、御返事には、「院には持明院の宮を定申べし。御位には同宮^(g)の三郎宮を即まいらすべし。さて本院をば、同王土といへども、遥かに離たる(⑦)国へ流しまいらすべし。……」とぞ書れたる。

問1 下線部(a)の人物は、民衆の間で流行した歌謡に関心を持ち、のちに『梁塵秘抄』を編んだ。この流行歌謡を何というか。

問2 空欄(①)に該当する人名を、次のア～エのうちから一つ選んで記号で答えよ。

ア 実朝 イ 義朝 ウ 為朝 エ 頼朝

問3 空欄(②)に該当する人名を、次のア～エのうちから一つ選んで記号で答えよ。

ア 忠盛 イ 忠常 ウ 正盛 エ 清盛

問4 空欄(③)に該当する人名を、次のア～エのうちから一つ選んで記号で答えよ。

ア 満仲 イ 頼信 ウ 頼義 エ 頼家

問5 下線部(b)に関連して、史料Bの戦乱を描いた、この史料の出典である軍記物を何というか。

問6 下線部(c)の人物のこの時の役職名を、次のア～エのうちから一つ選んで記号で答えよ。

ア 京都守護 イ 鎮西探題 ウ 鎮西奉行 エ 六波羅探題

問7 空欄(④)に該当する姓を漢字で記せ。

問8 空欄(⑤)に該当する人物について述べた文として誤っているものを、次のア～エのうちから一つ選んで記号で答えよ。

ア 公正な裁判を行うため、貞永式目を定めた。

イ 後嵯峨上皇の皇子である宗尊親王を将軍にむかえた。

ウ 所領に関する訴訟を担当する引付衆を設置した。

エ 関東申次を九条家から西園寺家に代えた。

問9 下線部(d)の人物は誰か。その氏名を漢字で記せ。

問10 下線部(e)に関連して、史料中の「新皇」が「天位を領ず」ることを主張した際、彼は自らがあ
る天皇の血統に属することを根拠としてその主張を正当化した。その天皇は誰か。次のア～エの
うちから一つ選んで記号で答えよ。

ア 桓武天皇 イ 嵯峨天皇 ウ 醍醐天皇 エ 村上天皇

問11 空欄(⑥)に該当する語句を、次のア～エのうちから一つ選んで記号で答えよ。

ア 追捕使 イ 検非違使 ウ 押領使 エ 勘解由使

問12 下線部(f)の人物について述べた文として誤っているものを、次のア～エのうちから一つ選んで
記号で答えよ。

ア 安徳天皇をともなつて平氏が都落ちした後、後白河法皇の働きかけで即位した。

イ 院御所の警護を名目に、従来からの北面の武士に加えて西面の武士を新設した。

ウ 藤原定家らを撰者として勅撰和歌集の『新古今和歌集』を作らせた。

エ 有職故実への造詣が深く、宮中の年中行事をまとめた『禁秘抄』を著した。

問13 下線部(g)の人物は誰か。

問14 空欄(⑦)に該当する国名を、次のア～エのうちから一つ選んで記号で答えよ。

ア 土佐 イ 讃岐 ウ 佐渡 エ 隠岐

問15 史料A～Eを年代順に並べた時、3番目にあたる史料はどれか。

5 次の文章を読んで、文中の空欄(a)～(o)に該当する語句を、下の語群からそれぞれ一つずつ選んで、番号で答えよ。(配点 30点)

7世紀後半から8世紀初頭は、唐の政治制度や文化を吸収して、律令国家の建設が推進された時代であった。この過程のなかで、国家は積極的に仏教をその体制に取り込み、(a)などの官立寺院を造営するとともに、それらの寺院では(b)や仁王経が護国の經典として読誦された。

奈良時代に入ると、相次ぐ天災や疫病の流行のなかで、政変もおこるなど社会不安・政治不安が増大するなか、仏教により国家の安泰を願う鎮護国家の思想が高揚し、多くの仏教政策が実施された。これをうけて(c)・法相・律などの南都六宗とよばれる教理集団が発達し、興福寺や元興寺、(a)が平城京に移転して名を改めた大安寺などの寺院が隆盛した。一方で政府は、僧尼令によって僧尼を厳しく統制した。これに違反して、民衆に布教したことで弾圧を受けたのが(d)である。彼は各地をめぐって溝池を開発したり、布施屋を設置したことで民衆から崇められ、その集団の力は政府が無視できないほど大きなものとなっていた。743年、聖武天皇は(c)経の本尊である(e)を造立することで天下安泰をめざしたが、このとき(d)とその集団を造営に協力させ、彼を勧進職に任命し、さらに大僧正に任じた。

一方、国家の下での体系的な仏教の確立と権威高揚のため、正式な僧侶の地位を与えるための「授戒の儀式」は欠かせないものであった。しかし当時の日本には、儀式の前提となる正式な(f)が伝わっていなかった。そのため聖武天皇は勅命で(f)を伝える僧侶を唐から招請することにした。これに応えたのが鑑真である。鑑真は何度も渡航に失敗した後、ようやく来日を果たし、(g)に戒壇を設けて聖武上皇らに授戒し、ようやく授戒の制度が整備された。

8世紀末に即位した桓武天皇は、遷都にあたって旧来の大寺院が新都に移転することを許さなかった。僧侶が介入し、政治が乱れたことがその一因と考えられる。そのころ17年間比叡山で修行をした最澄が、山を下り法華経の教えを説いており、桓武天皇是最澄に大いに期待し、新しい教学を求めて最澄を唐へ派遣した。帰国した最澄は多くの經典をもたらすとともに、天台宗を正式に日本に伝えた。最澄は延暦寺に(h)を設立することを望んで朝廷に働きかけ、また、これに反発した南都の諸寺を論駁する『(i)』を著した。結局(h)設立是最澄の存命中には許されず、最澄の死後7日目に勅許された。一方、最澄とともに入唐した空海は真言宗をもたらした。真言宗もまた鎮護国家をその役割とする教団であり、密教の教えに基づいて秘密の呪法による(j)により、鎮護国家や現世利益を実現することを特徴とし、皇族や貴族にも広く受け入れられていった。

院政期には上皇が仏教に篤く帰依し、みずから出家して法皇となった。この時期、白河天皇発願の(k)など、六勝寺と総称される寺院が天皇や院によって造営され、王城鎮護の盛大な法会が行われた。

他方で、末法の不安や武家進出による戦乱の多発によって世が乱れると、天台僧が新しい宗派を

次々と生みだしていった。これら新仏教は武家や庶民層に広がりをもせた。そのような宗派のうち臨濟宗の開祖栄西は、天台宗からの排斥を受け「禅宗停止」の宣下がくだるなど布教が困難になったため、北条政子に招かれると鎌倉に下った。臨濟宗は(1)の解決を通して自ら悟りを開くことをめざしたため、それが武士の気風に合致し、幕府に重んじられた。これ以降、北条氏は南宋からの渡来臨濟僧に深く帰依した。たとえば、北条時頼は(m)に帰依し建長寺を建立した。

一方で、時頼の信頼を受けた律宗の(n)は、鎌倉に進出し極楽寺を創建し、元の2度目の来襲である(o)に際して、幕府は(n)に異国退散の祈禱をさせている。このように旧仏教側でも新たな動きが進んでいた。

【語群】

- | | | | | |
|---------|----------|---------|----------|---------|
| 1 阿弥陀仏 | 2 叡尊 | 3 踊念仏 | 4 戒律 | 5 格式 |
| 6 加持祈禱 | 7 行基 | 8 空也 | 9 華嚴 | 10 顕戒論 |
| 11 玄昉 | 12 公案 | 13 弘安の役 | 14 興禅護国論 | 15 高弁 |
| 16 金光明經 | 17 山家学生式 | 18 三教指帰 | 19 最勝寺 | 20 三論 |
| 21 貞慶 | 22 成実 | 23 成尋 | 24 須弥壇 | 25 尊勝寺 |
| 26 大官大寺 | 27 大乘戒壇 | 28 大日經 | 29 題目 | 30 斎然 |
| 31 唐招提寺 | 32 東大寺 | 33 忍性 | 34 念仏 | 35 平等院 |
| 36 普照 | 37 文永の役 | 38 法成寺 | 39 法隆寺 | 40 法勝寺 |
| 41 法華講 | 42 曼荼羅 | 43 弥勒仏 | 44 無学祖元 | 45 薬師寺 |
| 46 山田寺 | 47 維摩經 | 48 蘭溪道隆 | 49 律令 | 50 盧舎那仏 |

地 理 B

1 世界の地形に関する次のAとBの問いに答えよ。(配点 25点)

A 次の図1と下の文に関する問い(問1～7)に答えよ。

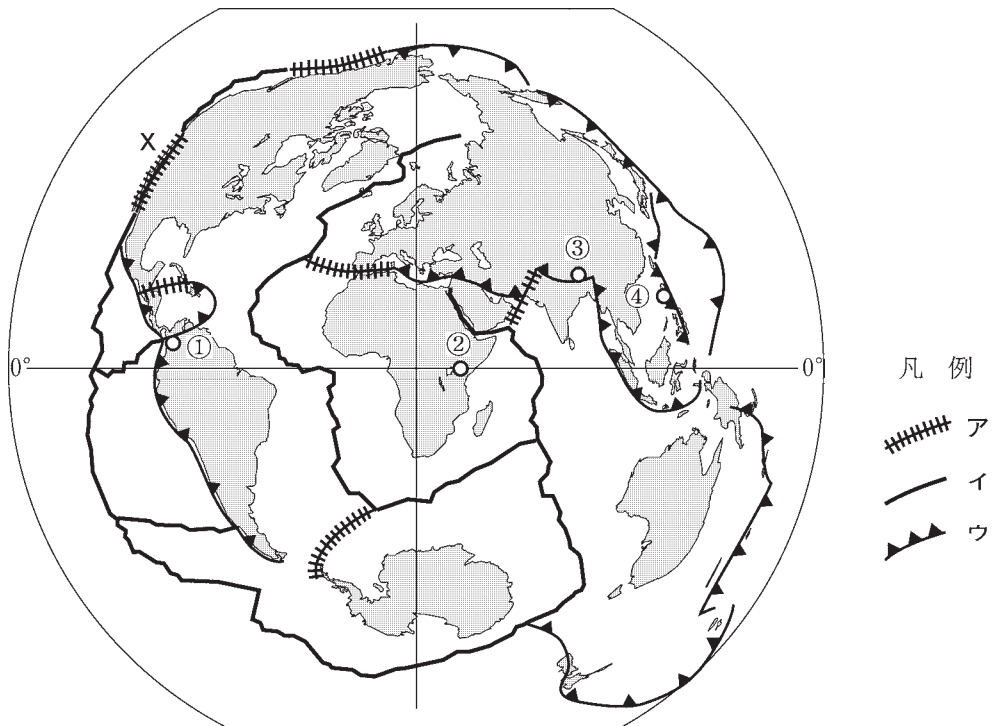


図 1

図1は主なプレート境界を示したものである。凡例アは、プレートの(a)境界で、このうち、図中のX付近の陸上は(1)断層と呼ばれ、地震が多いことで知られる。凡例イは、プレートの(b)境界で、地下深くからマントルが上昇して地表に高まりをつくっている。海底に分布するこの高まりを(2)という。凡例ウは、プレートの(c)境界で、接するプレートの一方が海洋プレートの場合、境界は海底にあり、水深が特に深く、海面下1万mに達することもある。これを(3)という。世界の大山脈の多くは、ウに沿って分布し、起伏が激しく標高も高い。⁽¹⁾地震の震源もこの地域に特に多い。⁽²⁾陸上の火山は、多くがウと並走する火山帯に位置するが、他の地域に分布するものもある。⁽³⁾

問 1 文中の a～c に該当する語句の正しい組み合わせを、下の①～⑥から 1 つ選び、番号で答えよ。

	①	②	③	④	⑤	⑥
a	ずれる	ずれる	狭まる	狭まる	広がる	広がる
b	狭まる	広がる	ずれる	広がる	ずれる	狭まる
c	広がる	狭まる	広がる	ずれる	狭まる	ずれる

問 2 文中の空欄 (1) ～ (3) に該当する適語を答えよ。ただし、(1) は地名、(2) と (3) は地形用語を答えること。

問 3 図 1 中の 3 つの境界のうち、プレートが生成するのはどの境界か、ア～ウから 1 つ選び、記号で答えよ。

問 4 図 1 中の境界イは大部分が海洋に分布するが、アフリカ大陸にも同様のマントル上昇域があり、これが新たなプレート境界をなしつつあると考えられている。この新たなプレート境界は、地形的特徴から何と呼ばれているか答えよ。

問 5 文中の下線部(1)の山脈は、地体構造区分上、何と呼ばれる地域に属しているか答えよ。

問 6 文中の下線部(2)について、過去20年ほどの間に日本列島付近で発生した主な地震を念頭に、地震の要因を 2 つあげ、合わせて40字以内（句読点を含む）で説明せよ。

問 7 文中の下線部(3)について、図 1 中の①～④のうち、火山に該当しないものを 1 つ選び、番号で答えよ。

B 侵食平野を模式的に示した次の図2に関する問い（問8～10）に答えよ。

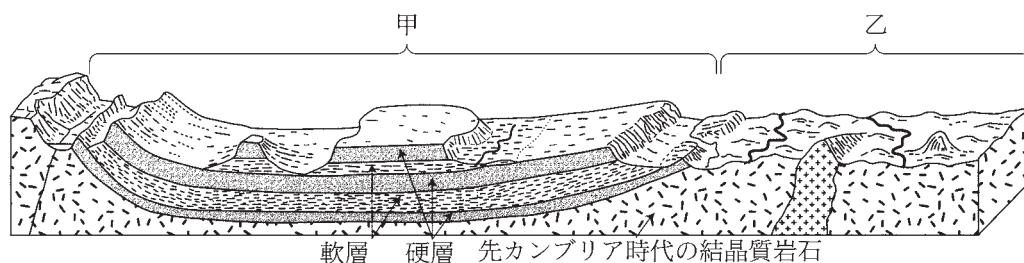


図2

問8 図2のような侵食平野は、地体構造区分上、主としてどのような地域に分布するか答えよ。

問9 図2の侵食平野は、大きく甲・乙2つに分かれる。それぞれの平野の名称を答えよ。

問10 甲の侵食平野が分布するところとして**適当でないもの**を、次の①～④から1つ選び、番号で答えよ。

- ① 東ヨーロッパ平原 ② 中央シベリア高原 ③ アメリカ中央平原
④ ラブラドル高原

地理Bの問題は次のページに続く。

2 気候に関する次の文を読んで、下の問い（問1～7）に答えよ。（配点 25点）

ケッペンは、植生をもとに気候の区分を行った。下の図1は世界の植生とその分布を概念的に示したものであり、実線で示された図中の境界は、ケッペンが設定した気候帯の境界に対応している。また、土壌には、植生および気候との関連が深いものも多く、それらの分布は、植生と気候の分布に対応している。図2は、そうした土壌の分布を示したものである。

ケッペンは植生のうち樹林の分布に着目して、樹林の生育しない気候と樹林が生育する気候に大別した。そのうえで樹林の生育しない気候を、ある気温より低い^(a)ため樹林が生育しない寒帯と、乾燥が原因^(b)で樹林が生育しない乾燥帯とに区分した。樹林の生育する気候では、最寒月平均気温の値をもとに^(c)熱帯、温帯、亜寒帯の3帯に区分し、乾季の有無および乾季の時期の違いにより夏季乾燥型、冬季乾燥型、年中湿潤型の気候区に細分した。

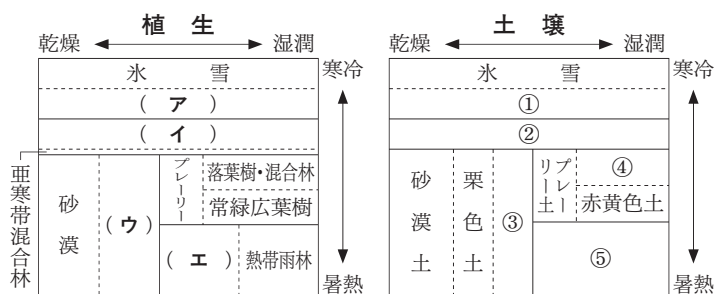


図1

図2

問1 図1中の空欄ア～エのうち、アとウに該当する植生の名称を答えよ。

問2 図1中の熱帯雨林の植生景観上の特徴を、40字以内（句読点を含む）で説明せよ。

問3 次の文は、ある土壌の特徴を述べたものである。カ～クの土壌に該当するものを、図2中の①～⑤から1つずつ選び、番号で答えよ。

カ 地中の養分が降水により流失して、鉄やアルミニウムの酸化物が残留した赤色の肥沃度が低い土壌である。

キ 強い酸性の水が鉄やアルミニウムを溶かし去って、石英などが残った灰白色の肥沃度が低い土壌である。

ク 樹木や草が材料となった豊かな腐植層をもち、表層は黒く下層は褐色または黄褐色を呈する肥沃な土壌である。

問 4 文中の下線部(a)について，ケッペンの区分基準を答えよ。

問 5 文中の下線部(b)について，乾燥帯は次の算式で求める乾燥限界によって区分され，乾燥限界の $1/2$ の値によってさらに 2 つの気候区に細分される。この算式を用いて，下の表 1 から乾燥帯に属するものを 1 つ選び，その番号と気候区の記号を答えよ。

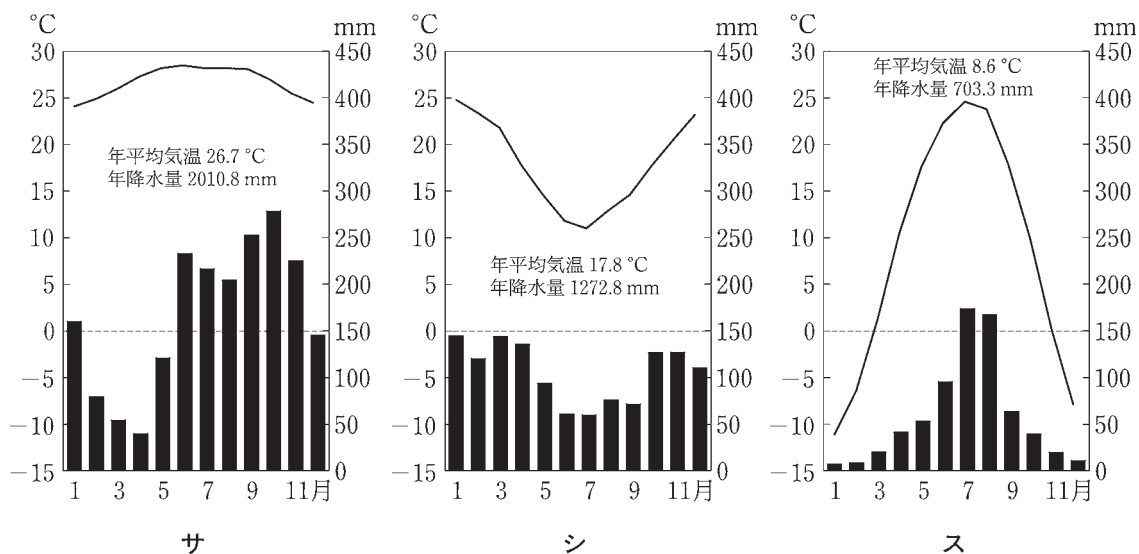
冬季乾燥型	$R=20(t+14)$	
年中湿潤型	$R=20(t+7)$	R：乾燥限界 (mm)
夏季乾燥型	$R=20t$	t：年平均気温 (°C)

表 1 上段／気温 (°C)，下段／降水量 (mm)

	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	年
①	0.8 36.0	2.1 34.7	6.1 38.5	11.5 48.9	16.1 48.0	20.4 38.8	23.7 17.7	23.5 14.0	18.8 17.3	13.0 33.8	6.9 40.0	2.6 40.1	12.1 407.8
②	24.0 0.0	27.2 0.0	31.5 2.0	34.3 7.3	34.4 27.3	32.0 74.9	29.4 136.9	28.1 161.2	29.4 85.6	31.1 13.3	28.5 0.0	25.2 0.0	29.6 508.5
③	-1.4 21.3	-0.4 19.2	3.6 28.0	8.6 27.7	13.4 70.0	16.1 66.6	18.2 78.0	17.8 65.7	13.5 37.7	8.5 27.0	3.1 30.1	-0.3 27.3	8.4 498.6

『理科年表』による。

問6 文中の下線部(c)について、次の図3中のサ～スは、3つの気候帯のいずれかに属する気候区の雨温図である。サ～スに該当する気候区の記号を答えよ。なお、温帯の一部では記号が3文字になる点に留意し、熱帯の判定が必要な場合は図4を利用せよ。



『理科年表』による。

図3

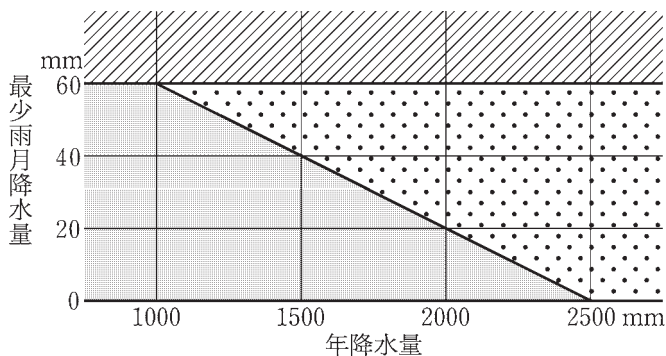


図4

問 7 次の図 5 は仮想大陸（陸地を緯度ごとに一つにまとめたもの）上の気候分布図である。この図では、気候帯と気候区の分布が、実際の分布にみられる規則性に基づいて示されている。図 5 中のタ～テに該当する気候区の記号を答えよ。

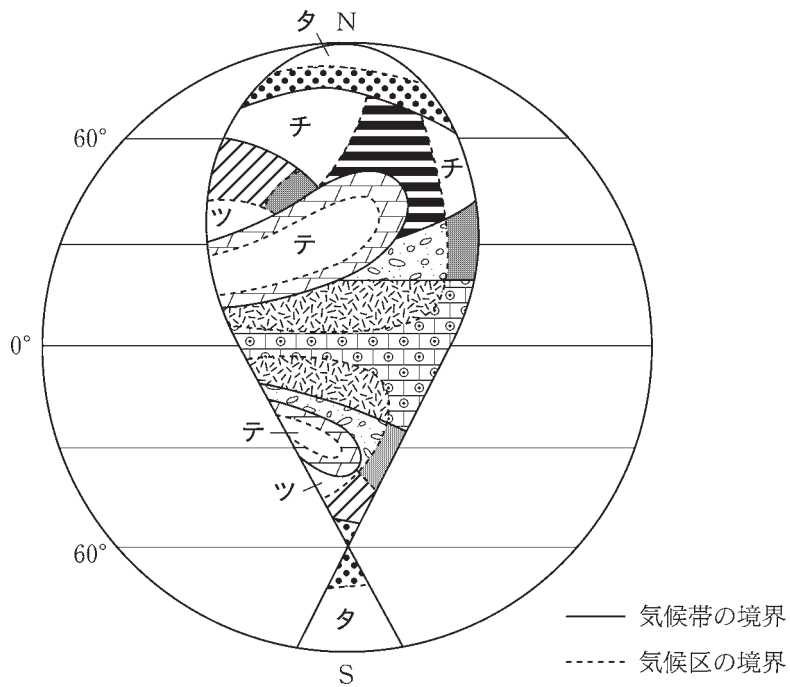


図 5

③ アジアの産業に関する次の文を読んで、下の問い（問1～9）に答えよ。

（配点 25点）

多様な自然環境をもつアジアでは、人口密度の高いモンスーンアジアで集約的農業、乾燥地で遊牧^(a)など地域ごとに異なる自給的な農牧業が営まれてきた。今日では、自然環境だけでなく社会条件の違いもあり、各国の農牧業がおかれている環境はさまざまであり、商品作物の栽培も活発に行われている。^(b)^(c)

アジアではヨーロッパの植民地や保護国となった国が多く、その時期にプランテーションが始まり、国際石油資本（メジャー）などにより鉱産資源も開発された。独立後も、こうした一次製品の生産・輸出に依存する（ 1 ）経済が特色であったが、政府はこうした経済を見直し、産業構造の転換に努めてきた。^(d)

アジアはエネルギー資源などの資源が豊富だが、その分布には大きな地域的偏りがあり、国ごとのエネルギー需給は大きく異なっている。^(e)工業化では、第二次世界大戦後、日本がいち早く高度経済成長をとげ、インドなど他の国々でも、それまで海外からの購入に依存していた工業製品を国内で生産できるようにする（ 2 ）型の工業化が進められた。しかし、1960年代後半ごろから韓国、台湾のように先進国から資本を導入するとともに低賃金労働力を活用して外貨の獲得をめざす^(f)（ 3 ）型工業化に方向を転換する国が現れ、大きな成功を収めた。こうした国々はNIEsと呼ばれたが、1980年代になると東南アジアのタイ、マレーシアなどが、1990年代以降はBRICsの一部をなす中国やインドが同様の工業化により急成長を実現した。このような工業化の広がり^(g)は、今日、物流のあり方^(h)にも変化をもたらしている。

問1 文中の空欄（ 1 ）～（ 3 ）に該当する語句を答えよ。

問2 下線部(a)に関して、「遊牧」とはどのような牧畜形態か、35字以内（句読点を含む）で説明せよ。

問3 下線部(b)に関して、次の表1は、日本、バングラデシュ、モンゴルのいずれかにおける農林水産業活動人口の対経済活動人口比、国土面積に占める農地の割合、農林水産業従事者1人あたり農地面積をそれぞれ示したものである。ア～ウと国名の正しい組合せを、下の①～⑥から1つ選び、番号で答えよ。

表1

	ア	イ	ウ
農林水産業活動人口の対経済活動人口比 (%)	19.1	47.3	2.5
国土面積に占める農地の割合 (%)	74.1	64.6	12.2
農林水産業従事者1人あたり農地面積 (ha)	524.7	0.3	2.8

農地には耕地・樹園地、牧場・牧草地を含む。
統計年次は2008年。『世界国勢図会』による。

- | | | | |
|---|-----------|-----------|-----------|
| ① | ア：日本 | イ：バングラデシュ | ウ：モンゴル |
| ② | ア：日本 | イ：モンゴル | ウ：バングラデシュ |
| ③ | ア：バングラデシュ | イ：日本 | ウ：モンゴル |
| ④ | ア：バングラデシュ | イ：モンゴル | ウ：日本 |
| ⑤ | ア：モンゴル | イ：日本 | ウ：バングラデシュ |
| ⑥ | ア：モンゴル | イ：バングラデシュ | ウ：日本 |

問4 下線部(c)に関して、下の説明文カ～クは、天然ゴム、ナツメヤシ、綿花のいずれかについて述べたものであり、図1中のA～Cは天然ゴム、ナツメヤシ、綿花のアジアにおける生産上位5か国を示したものである。カ～クに該当するA～Cの正しい組合せを、下の①～⑥から1つ選び、番号で答えよ。

カ 砂漠のオアシスで栽培される樹木作物である。果実は乾燥させて保存食にも用いられる。

キ 繊維原料であり、今日では乾燥地でも灌漑により栽培を拡大しているところがある。

ク 熱帯雨林気候に適する樹木作物である。自動車工業の発達とともに需要が拡大した。

- ① カ：A キ：B ク：C ② カ：A キ：C ク：B
 ③ カ：B キ：A ク：C ④ カ：B キ：C ク：A
 ⑤ カ：C キ：A ク：B ⑥ カ：C キ：B ク：A



A



B



C

統計年次は天然ゴムが2011年，綿花とナツメヤシが2010年。
『世界国勢図会』による。

図 1

問 5 下線部(d)に関して、この見直しの背景として誤っているものを、次の①～④から 1 つ選び、番号で答えよ。

- ① 輸出先である先進国の景気変動により価格や生産量が大きく変化するため。
- ② 国内の他の産業部門への波及効果が小さいため。
- ③ 農作物では天災や病虫害の、鉱産資源では枯渇のリスクがあるため。
- ④ 人口増加率が低下して、農場や鉱山での労働力の不足を招いたため。

問 6 下線部(e)に関して、次の表 2 中の D～I はインド、インドネシア、クウェート、サウジアラビア、中国、日本のいずれかにおける原油の生産と自給率を示したものである。表 2 中の D、F、H に該当する国を、下の①～⑥から 1 つずつ選び、番号で答えよ。

表 2

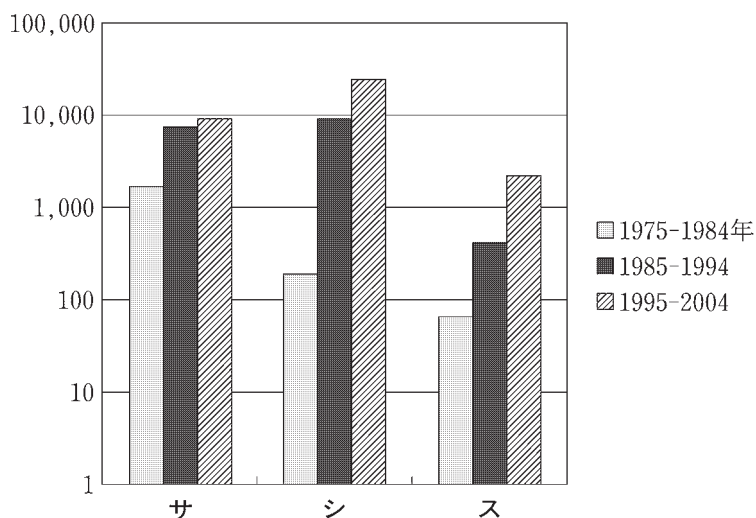
	D	E	F	G	H	I
生産 (万 t)	40,793	11,465	18,949	4,089	3,369	27
自給率 (%)	410.7	247.2	49.7	87.3	17.5	0.2

自給率＝生産÷国内供給×100。

統計年度は2009年。『世界国勢図会』による。

- ① インド ② インドネシア ③ クウェート ④ サウジアラビア
- ⑤ 中国 ⑥ 日本

問7 下線部(f)に関して、日本企業はアジア各国に直接投資を行っている。次の図2中のサ～スは日本からインド、シンガポール、中国への対外直接投資額を、1975年から10年間ごとの累計で示したものである。サ～スと国名との正しい組合せを、下の①～⑥から1つ選び、番号で答えよ。



縦軸は対数目盛。単位：百万ドル。日本貿易振興機構の資料による。

図2

- | | | |
|------------|----------|----------|
| ① サ：インド | シ：シンガポール | ス：中国 |
| ② サ：インド | シ：中国 | ス：シンガポール |
| ③ サ：シンガポール | シ：インド | ス：中国 |
| ④ サ：シンガポール | シ：中国 | ス：インド |
| ⑤ サ：中国 | シ：インド | ス：シンガポール |
| ⑥ サ：中国 | シ：シンガポール | ス：インド |

問 8 下線部(g)に関して、工業化の結果、各国の輸出品にも変化が生じている。次の表 3 中の J～M は、韓国、タイ、中国、パキスタンにおける1993年と2010年の輸出品目(上位 5 品目)と輸出額を示したものである。J～L に該当する国名を、下の①～④から 1 つずつ選び、番号で答えよ。

表 3

(単位：百万ドル)

J			
1993年		2010年	
衣類	18,441	機械類	693,519
機械類	13,562	衣類	129,820
繊維品	8,699	繊維品	76,871
はきもの	5,280	金属製品	53,145
金属製品	2,679	精密機械	52,962
計	91,744	計	1,577,764

K			
1993年		2010年	
機械類	26,865	機械類	162,418
繊維品	8,954	自動車	53,307
衣類	6,166	船舶	47,190
自動車	5,585	精密機械	37,028
鉄鋼	4,930	石油製品	32,298
計	82,232	計	467,730

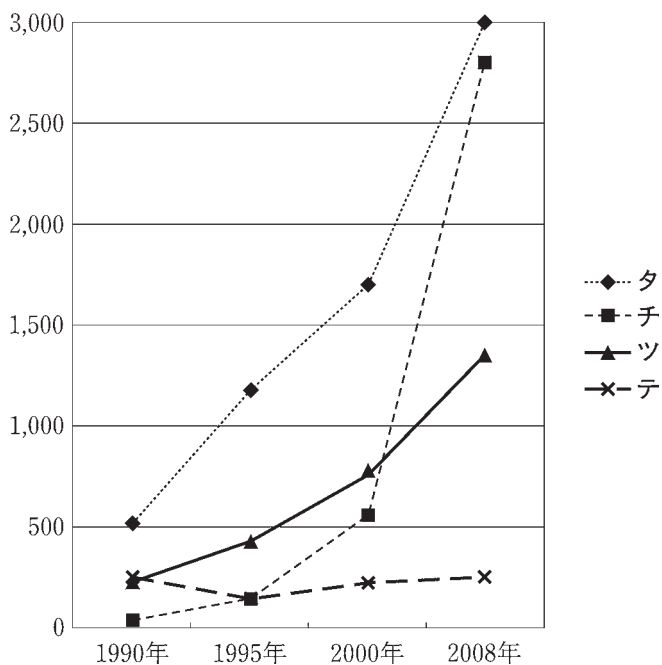
L			
1993年		2010年	
機械類	10,156	機械類	62,348
衣類	4,179	自動車	18,516
魚介類	3,402	石油製品	8,642
繊維品	1,370	プラスチック	7,387
米	1,302	魚介類	6,981
計	37,167	計	195,312

M			
1993年		2010年	
繊維品	3,507	繊維品	7,848
衣類	1,558	衣類	3,930
米	270	米	2,277
革類	216	石油製品	1,199
魚介類	202	貴金属製品	577
計	6,878	計	21,413

『世界国勢図会』による。

- ① 韓国 ② タイ ③ 中国 ④ パキスタン

問 9 下線部(h)に関して、次の図 3 のタ～テは、アジアの主な港湾である、神戸、シャンハイ（上海）、シンガポール、プサン（釜山）のいずれかのコンテナ取扱量の推移を示したものである。
 チ、テに該当する港湾を、下の①～④から 1 つずつ選び、番号で答えよ。



単位：万 TEU。国土交通省港湾局，三井物産戦略研究所による。

図 3

- ① 神戸 ② シャンハイ（上海） ③ シンガポール ④ プサン（釜山）

4 次の図1を見て、北アメリカに関する下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 25点)

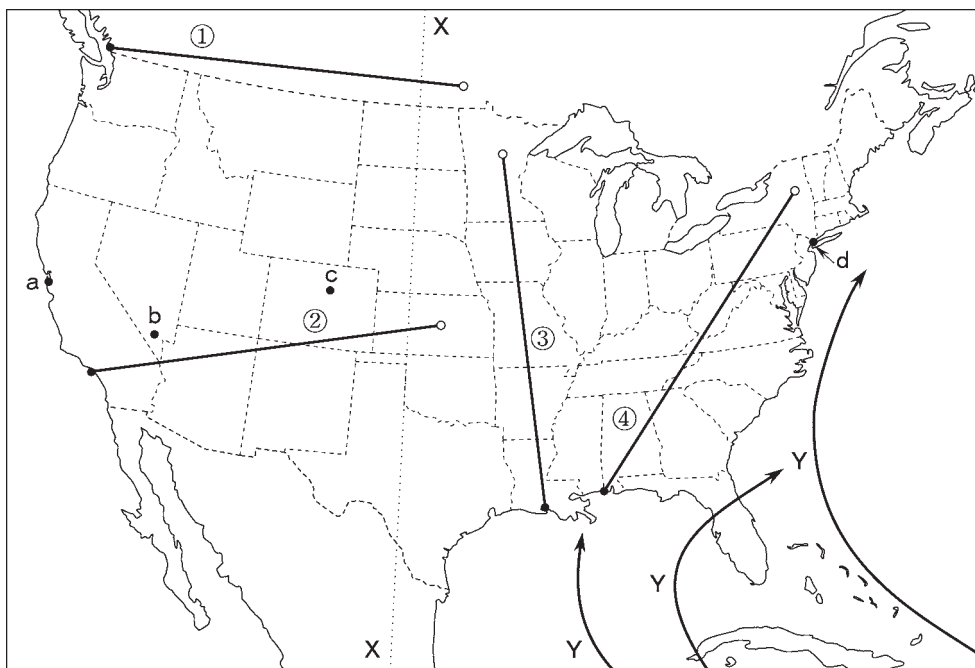


図1

問1 図1中の経線Xは、アメリカ合衆国における農業地域区分の境界線として重要な意味をもっている。経線Xの経度を10の倍数で答えよ。

問2 次の図2が表している地形断面は、図1中の①～④のうち、どの線に沿うものか、1つ選び、番号で答えよ。

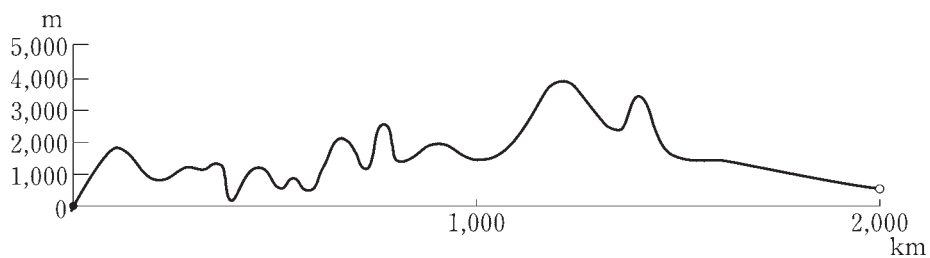
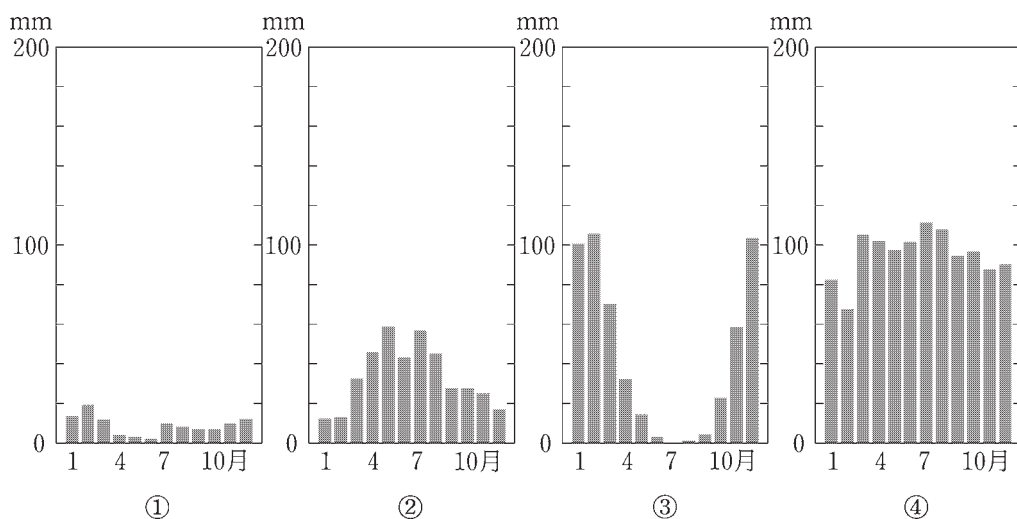


図2

問3 次の図3は、図1中の地点a～dのいずれかの月別降水量を示している。図3中の①～④から、地点aに該当するものを選び、番号で答えよ。



『理科年表』による。

図3

問4 図1中の矢印Yは、しばしばこの地域に暴風雨や高潮の被害をもたらす熱帯低気圧のおもな進路を示したものである。この熱帯低気圧の名称を答えよ。

問5 次の図4中のE州～G州は、小麦、とうもろこし、綿花のいずれかの生産量がアメリカ合衆国で1位（2010年）の州である。農作物と州との正しい組合せを、下の①～⑥から1つ選び、番号で答えよ。

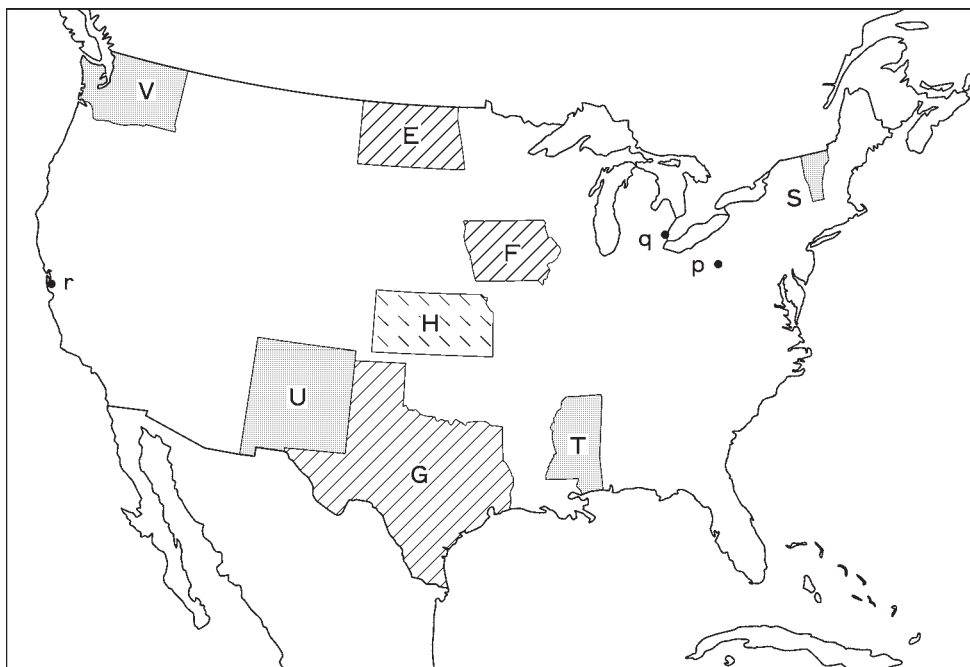


図4

	小麦	とうもろこし	綿花
①	E 州	F 州	G 州
②	E 州	G 州	F 州
③	F 州	E 州	G 州
④	F 州	G 州	E 州
⑤	G 州	E 州	F 州
⑥	G 州	F 州	E 州

問6 次の写真1は、図4中のH州で見られる耕地を撮影したものである。写真の耕地形状から判断できる、ここで行われる農業の特徴について、30字以内で説明せよ。



写真1

問7 次の文は、図4中の都市p～rにおける工業について述べたものである。文中の空欄（ 1 ）～（ 4 ）に該当する適切な語句を答えよ。

北アメリカには豊富な地下資源があり、pの（ 1 ）では、近くで産出する石炭や鉄鉱石を用いて19世紀に鉄鋼業が発達し、20世紀初頭にはアメリカ合衆国最大の鉄鋼業都市となった。そうして作られた鉄鋼を用いて周辺では機械工業が発展した。特にqの（ 2 ）では20世紀初頭、ヘンリー・フォードが流れ作業による自動車の大量生産を世界で最初に始め、この都市は世界における自動車産業の中心地となった。

しかし、20世紀後半にはアジアやヨーロッパの国々でも鉄鋼業や機械工業が急成長したため、五大湖周辺の工業都市は勢いを失い、代わって（ 3 ）と呼ばれる北緯37°以南の地域に先端産業を中心とする新しい工業都市が発展した。なかでもrのカリフォルニア州サンノゼ市付近では、1970年代以降、コンピュータなど情報技術関連の企業が次々に立地し、（ 4 ）と呼ばれるようになった。

問 8 アメリカ合衆国では、スペイン語を母語とする中南アメリカ出身の移民とその子孫を何と呼ぶか、答えよ。また、彼らが州別人口に占める割合が最も高い州を、図 4 中の S ～ V から 1 つ選び、記号で答えよ。

問 9 次の表 1 は、アメリカ合衆国の上位貿易相手国と貿易額に占める割合を示したものである。表 1 中のカ・キに該当する国名を答えよ。

表 1

輸出	(カ) 19.4	メキシコ 12.8	(キ) 7.2	日本 4.7	イギリス 3.8
輸入	(キ) 19.5	(カ) 14.2	メキシコ 11.8	日本 6.3	ドイツ 4.3

単位は％。統計年次は2010年。『世界国勢図会』による。

政治・経済の問題は次ページから始まる。

政治・経済

1 次の文章を読んで、後の問い（問1～9）に答えよ。（配点 20点）

人権の思想は、17～18世紀、欧米の^(a)市民革命を通じて形成されたが、この時期の人権の中心は、国家権力による市民生活や経済活動に対する介入を排除するための権利、すなわち自由権であった。

しかし、19世紀に入ると西欧諸国では、資本主義の発展に伴う貧富の格差の拡大や失業・貧困などの社会問題が深刻化するようになり、労働運動や社会主義運動が高揚した。そして、こうした状況を背景として^(b)労働者や社会的弱者の生存を守り福祉を推進して実質的な平等を確保しようとする動きが活発化し、社会権を保障する必要性が強く認識されるようになったのである。1919年に制定された

1 憲法は、生存権を含む社会権を世界で最初に明文化したものであり、自由権のみならず社会権も保障しようとする現代型の憲法の始まりである。このような状況を背景に、国家のあり方も、従来の自由放任主義に基づく夜警国家から、積極的に経済に介入し、社会保障の整備などを通じて国民生活を安定させようとする 2 へと変化することになった。また、第二次世界大戦後には人権の国際的保障の動きが活発化した。国際連合（国連）などを中心に^(c)国際的な人権保障に向けた取り組みが行われ、その成果として^(d)さまざまな人権条約が採択されることになった。

ところで、日本国憲法はその第97条で^(e)基本的人権は、「人類の多年にわたる自由獲得の努力の成果」とであると明記し、これに続けて「これらの権利は……現在及び将来の国民に対し、侵すことのできない 3 の権利として信託されたもの」としている。また、自由権や平等権だけでなく、^(f)大日本帝国憲法では規定のなかった^(g)生存権、教育を受ける権利、労働三権などの社会権を保障している。これらのことは、日本国憲法が人権保障の長い歴史を踏まえて制定されたということを示すものである。しかし、人権保障の歴史は、憲法の制定をもって終わりを告げるわけではない。日本国憲法でもうたわれているように、人権は国民の「不断の努力」（第12条）によって保持されなければならない。そして、そうした「不断の努力」の一端は、日本国憲法制定以来の社会状況の変化に伴い、憲法には規定のない^(h)新しい人権が主張されるようになったことにもみられる。

問1 文章中の 1 ～ 3 に入れるのに最も適当な語句を答えよ。

問2 下線部㉑に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

(1) 市民革命期に制定されたフランス人権宣言（人および市民の権利宣言）は「権利の保障が確保されず、A が規定されないすべての社会は、憲法をもつものではない」（第16条）とうたっている。文章中の空欄 A に入れるのに最も適当な語句を、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 法の支配 ② 王権の制限 ③ 国民主権 ④ 権力の分立

(2) 市民革命に影響を与えた思想に社会契約説がある。ロックが説いた社会契約説の内容として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 私有財産制の成立によって失われた自由と平等を取り戻すためには、一般意志に基づく共同社会を形成しなければならない。
- ② 闘争状態である自然状態から脱するためには、人々が自然権を国家に全面的に譲渡する契約を結ばなければならない。
- ③ 自然権を守るための権力を信託された政府が、その信託に違反した場合は、人民はその政府に対して抵抗することができる。
- ④ 国家が人民の権利を侵害しないようにするためには、間接民主制ではなく直接民主制を採用しなければならない。

問3 下線部㉒に関連して、19世紀前半、イギリスでは労働者たちが「人民憲章」を掲げて、労働者に普通選挙権を付与することなどを求める運動を起こした。この運動は、B 運動と呼ばれる。文章中の空欄 B に入れるのに最も適当な語句を、カタカナで答えよ。

問4 下線部㉓に関連して、国際的な人権保障の確立のために活動している「非政府組織」の一つにアムネスティ・インターナショナルがあるが、「非政府組織」はアルファベットの略称でどのように表記されるか。

問5 下線部㉔に関連して、国際的な人権条約についての記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 国連総会で採択された国際人権規約は、すべての国連加盟国を法的に拘束する。
- ② 日本では、女性差別撤廃条約の批准に際して、男女雇用機会均等法が制定された。
- ③ 日本はいくつかの人権条約を批准していないが、その一つに死刑廃止条約がある。
- ④ 難民条約は、政治難民を保護の対象としているが、経済難民については保護の対象としていない。

問6 下線部㉔に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

(1) 基本的人権に関する最高裁判所の違憲判決の内容として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 文部省（当時）が実施する教科書検定制度は、憲法第21条が禁じている検閲に当たる。
- ② 地方公共団体が公有地を無償で神社に供与していることは、憲法第20条と第89条で定める政教分離原則に反する。
- ③ 薬局開設にあたり距離制限を設けている薬事法の規定は、憲法第22条が保障する職業選択の自由に反する。
- ④ 尊属殺人に対して他の殺人よりも著しく重い刑罰を科している刑法の規定は、憲法第14条が定める法の下の平等に反する。

(2) 人身の自由に関連して、何が犯罪であり、またそれにどのような刑罰を科すのかは、あらかじめ法律で定めておかなければならないという原則がある。この原則を何というか。漢字6字で答えよ。

問7 下線部㉕に関連して、大日本帝国憲法は「日本臣民ハ C ノ範圍内ニ於テ言論著作印行集会及結社ノ自由ヲ有ス」（第29条）と定め、表現の自由を制約する規定を設けていた。文章中の空欄 C に入れるのに最も適当な語句を入れよ。

問8 下線部㉖に関連して、最高裁判所は、朝日訴訟において、日本国憲法第25条が規定する生存権について、「すべての国民が健康で文化的な最低限度の生活を営みうように国政を運営すべきことを国の責務として宣言したにとどまり、直接個々の国民に具体的権利を賦与したものではない」との判断を示した。このような考えを、一般に何というか。

問9 下線部㉗に関連して、日本国憲法に明文では規定されていない新しい人権の一つにプライバシーの権利がある。日本において裁判所が初めてプライバシーの権利を法的に認めた事件は一般に何と呼ばれるか。

政治・経済の問題は次のページに続く。

2 次の文章を読んで、後の問い(問1～8)に答えよ。(配点 20点)

経済学の父とも称される **1** は、労働が富の源泉であるとする経済学説を唱える立場から分業の利益を説くとともに、各人が自己の利益を求めて自由に経済活動を行えば、それがあたかも「見えざる手」に導かれるようにして、結果的に社会全体の富の増大に結びつくことを唱えた。すなわち彼は、自由放任主義を主張し、今日でいう市場の自動調節作用に大きな信頼を寄せていたわけである。この点において彼は、「**A**」を志向していたといえることができる。

もちろん、市場は決して万能ではない。当の **1** にしても、治安の維持や公共財の供給は市場機構によっては十分に果たされないとして、国家がこれらに責任を持つべきことを説いている。こうしたこと以外にも、市場機構には、それ自身では解決困難な問題がある。例えば、企業間の競争を通じて独占や寡占が成立することがあるが、その場合、市場メカニズムはうまく働かなくなる。また、市場機構は、外部不経済の発生を防ぐことができない。このような、市場機構が抱えている根本的な欠陥は「市場の失敗」と呼ばれるが、それを補完するために政府による経済への介入が必要となるのである。

20世紀に入って、とくに1930年代以降、政府には、景気を調整するための積極的な経済安定化政策が求められるようになった。そうした政策を理論的に裏づけたのが、経済学者のケインズである。ケインズは、不況期には政府が **2** を創出する政策を講じて完全雇用を実現すべきであるとしたが、この考えはとくに第二次世界大戦後の資本主義諸国に大きな影響を与えた。ケインズの理論は政府に積極的な役割を担わせようとするものであり、その意味で彼が志向したのは「**B**」であるといえよう。

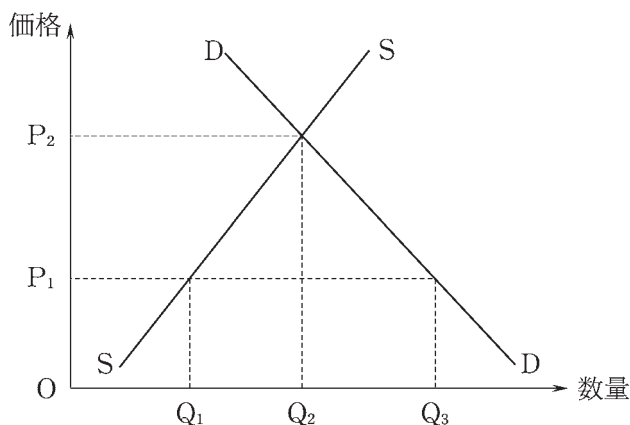
しかし、とりわけ1970年代以降、ケインズの理論を批判する学説が力を増していく。その背景には、先進資本主義諸国で財政赤字が深刻化してきたことがある。こうした批判を投げかける立場からは、「市場の失敗」よりも「**3**」、すなわち政府の経済活動の非効率性や不完全性が問題視される。例えば、『資本主義と自由』などの著者で、マネタリズムの代表的な人物として知られる **4** は、市場の機能を重んじるとともに、政府の経済政策は一定のルールに基づく通貨量の調整を中心とするべきであると主張し、ケインズが唱えた裁量的な経済介入を批判した。この立場は、その意味で「**C**」を志向するものであり、先進資本主義諸国のその後の経済政策にも大きな影響を与えることになった。

問1 文章中の **1** ～ **4** に入れるのに最も適当な人名や語句を答えよ。ただし、**2** は4字、**3** は5字で答えよ。

問2 文章中の A ～ C に入れるのに最も適当な語句の組合せを、次の①～⑧のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① A－小さな政府 B－小さな政府 C－小さな政府
- ② A－小さな政府 B－小さな政府 C－大きな政府
- ③ A－小さな政府 B－大きな政府 C－小さな政府
- ④ A－小さな政府 B－大きな政府 C－大きな政府
- ⑤ A－大きな政府 B－小さな政府 C－小さな政府
- ⑥ A－大きな政府 B－小さな政府 C－大きな政府
- ⑦ A－大きな政府 B－大きな政府 C－小さな政府
- ⑧ A－大きな政府 B－大きな政府 C－大きな政府

問3 下線部④に関連して、次の図はある財についての需要曲線と供給曲線であり、文章はこの図について説明したものである。文章中の D ～ I に入れるのに最も適当な語句や記号を、下のア～コのうちからそれぞれ一つずつ選び、記号で答えよ。なお、同じ記号を繰り返し解答しても差し支えない。



一般に、価格が上昇すれば需要量は D し供給量は E することから、需要曲線は DD で、供給曲線は SS で、それぞれ示される。この財の市場価格が P_1 のとき、 F の超過需要が生じることになるため価格が上昇し、これに伴って需要量が D し供給量が E するので、次第に超過需要が解消されていく。そして、価格が均衡価格 P_2 に至ると、需要量と供給量は G となって一致する。

この財の人気の消費者の間で高まった場合、需要曲線が H 方向へ移動し、これに伴って均衡価格は上昇するとともに均衡数量は I することになる。

- | | | | | |
|---------|---------|---------------|---------------|---------------|
| ア 増加 | イ 減少 | ウ 右 | エ 左 | オ Q_1 |
| カ Q_2 | キ Q_3 | ク $Q_3 - Q_1$ | ケ $Q_3 - Q_2$ | コ $Q_2 - Q_1$ |

問 4 下線部⑥の公共財についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 多くの人が同時に消費できない。
- ② 市場に委ねた場合、大きな利潤が生じる傾向を持つ。
- ③ 対価を支払わない者でも利用できる。
- ④ 市場に委ねた場合、供給量が過剰になる傾向を持つ。

問 5 下線部㉔に関連して、次の文章は株式会社について説明したものだが、下線部には誤りの記述が含まれているものがある。誤りの部分をすべて選び、記号で答えよ。過不足なく正解した場合に限り、点数を与える。

株式会社の最高意思決定機関は株主総会^㉔であり、そこでの議決権は持株数に比例して株主に与えられる。この株主総会で選出された監査役^㉕が日常の経營業務を担い、その結果得られた利潤の一部が利子^㉖として株主に分配されることになる。なお、株式発行によって企業が集めた資本は返済^㉗の必要のない自己資本である。

問 6 下線部㉘に関連して、寡占市場の弊害を防いで公正かつ自由な市場競争を確保するために、日本では独占禁止法が制定されている。この法律を運用するために設置されている行政委員会の名称を答えよ。

問 7 下線部㉙に関連して、景気浮揚を図るために実施される財政政策または金融政策として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 公共事業を減らす。
- ② 所得税の増税を行う。
- ③ 市中銀行の保有する有価証券を中央銀行が買い上げる。
- ④ 中央銀行が市中銀行に資金を貸し出す際の利子率を引き上げる。

問 8 下線部⑥に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) 日本の財政についての次の文章中の 5 ・ 6 に入れるのに最も適当な語句を、それぞれ答えよ。

国の予算には、通常の歳入と歳出を経理する一般会計と、特定の事業などについて経理する 5 ，さらには政府関係機関予算がある。予算は国会が議決し成立するが、会計年度の途中で予算に変更を加える必要がある場合、 6 予算を組むことになる。

- (2) 近年の日本における国の一般会計についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 歳入に占める公債金の割合である国債依存度は、7割を超えている。
- ② 主要経費別歳出項目のうち、最も割合が高いのは公共事業関係費である。
- ③ 国債発行残高は、GDP(国内総生産)を大きく上回っている。
- ④ 税収に占める直接税と間接税との比率(直間比率)は、およそ3対7である。

3 次の文章を読んで、後の問い（問1～11）に答えよ。（配点 20点）

第二次世界大戦の終了後ほどなくして生じた冷戦が1980年代末に終結した。このことは、世界の^①人々に平和な世界が到来するのではないかという期待を抱かせた。しかし、そのような期待は裏切られることになった。例えば、冷戦がいわば「重石」となることで表面化しなかった宗教間の対立や民族間の対立が冷戦の終結によって顕在化し、地域紛争や民族紛争が頻発することになった。また、冷戦の終結後にいくつかの重要な軍縮条約が成立するという状況は生まれたが、その一方では核兵器の^②拡散などの問題が生じた。これらの問題の解決のために、国際連合（国連）の安全保障理事会も一定の努力をしている。しかし、^③様々な紛争や事件に際して、常任理事国間の意思が常に一致するとは限らず、それどころか、常任理事国の中には自国の国益を優先する観点から紛争に介入し、^④紛争の解決を困難にさせるような行動をとるところもある。その意味で、^⑤国際社会は、相変わらず、自国の国益を優先する主権国家に翻弄されているのである。

一方、^⑥国際経済においては、冷戦終結後、経済のグローバル化が急激に進行した。例えば、社会主義体制が崩壊して市場経済のもとに世界経済がほぼ一体化した。また、様々な地域で^⑦経済統合が進展し、^⑧国家間の経済的結びつきも確実に進展した。しかし、アジア通貨危機やギリシャの財政危機にみられるように、国家間の経済的な結びつきが強まれば強まるほど、ある国の経済情勢の変化が他国に重大な影響を及ぼす危険性が高まることになった。また、経済のグローバル化が進展することによって、豊かな国と^⑨貧しい国との間の経済格差がいつそう拡大するという事態がみられ、^⑩貧しい国では生存の危機に直面する人々がいつそう増大する危険性もある。

こうした中で、日本は、国際政治の面でも、国際経済の面でも、より積極的な役割を果たしていくことが求められている。しかし、そのためには、従来の^⑪安全保障体制や外交政策などのあり方を再吟味し、日本が真の意味で求められている役割は何かということを再考することが必要となるだろう。

問1 下線部④に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) 1962年、ソ連がキューバにミサイルを配備したことに対して、アメリカが海上封鎖を断行し、核戦争の一手手前まで事態が深刻化した事件を何というか。
- (2) 1989年に行われた米ソ首脳会談において、冷戦終結が宣言された。この会談は、開催地にちなんで何と呼ばれるか。

問2 下線部⑩に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) 日本は、非核三原則を国の基本方針としている。非核三原則の内容を答えよ。
- (2) 1996年、国連において、核爆発を伴うすべての核実験を禁止する条約が採択された。この条約の名称を答えよ。

問 3 下線部㉔に関連して、2011年1月、反政府デモ・暴動が急速に拡大・深刻化する中、23年間にわたって、独裁的な政権運営を行ってきたベンアリ大統領が退陣に追い込まれた。この民主化運動が起こった国を答えよ。

問 4 下線部㉕に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

(1) 国連は、国際連盟が勢力均衡方式に代わって採用した平和維持の仕組みを継承している。その平和維持の仕組みを答えよ。

(2) 現行の国際裁判に関する次の記述ア～ウについて、その正誤の組合せとして最も適切なものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、番号で答えよ。

ア 国連の国際司法裁判所は、紛争当事国の同意がなければ裁判を開始することができない。

イ 国際刑事裁判所は、人道に対する罪、戦争犯罪、集団殺害罪などの犯罪に関して個人を裁く。

ウ 国際仲裁裁判所は、紛争当事国の同意に基づいて裁判を行うが、その判決には法的な拘束力がない。

① ア 誤 イ 誤 ウ 正 ② ア 誤 イ 正 ウ 誤

③ ア 誤 イ 正 ウ 正 ④ ア 正 イ 誤 ウ 誤

⑤ ア 正 イ 誤 ウ 正 ⑥ ア 正 イ 正 ウ 誤

問 5 下線部㉖に関連して、主権国家を基本的な構成単位とする国際社会は、ヨーロッパで起こった三十年戦争を終結させるため1648年に締結された条約により成立したといわれる。この条約の名称を答えよ。

問 6 下線部㉗に関連して、第二次世界大戦後の国際経済の仕組みや動向についての記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

① IMF（国際通貨基金）は、IBRD（国際復興開発銀行）とともに、スミソニアン協定に基づいて設立された。

② 変動相場制がIMFにより正式に承認されるまでは、アメリカはドルと金との交換を保証していた。

③ GATT（関税と貿易に関する一般協定）や、それを発展的に継承したWTO（世界貿易機関）は、「自由・無差別・多角」を原則としている。

④ WTOの下での最初の貿易交渉であるケネディ・ラウンドにおいて、初めてサービス貿易の自由化や知的財産権の保護が協議対象となった。

問7 下線部⑧に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

(1) ヨーロッパの経済統合の歴史と現状に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

① EU（欧州連合）の前身である EFTA（欧州自由貿易連合）は、EC（欧州共同体）など三つの機関を統合して発足した。

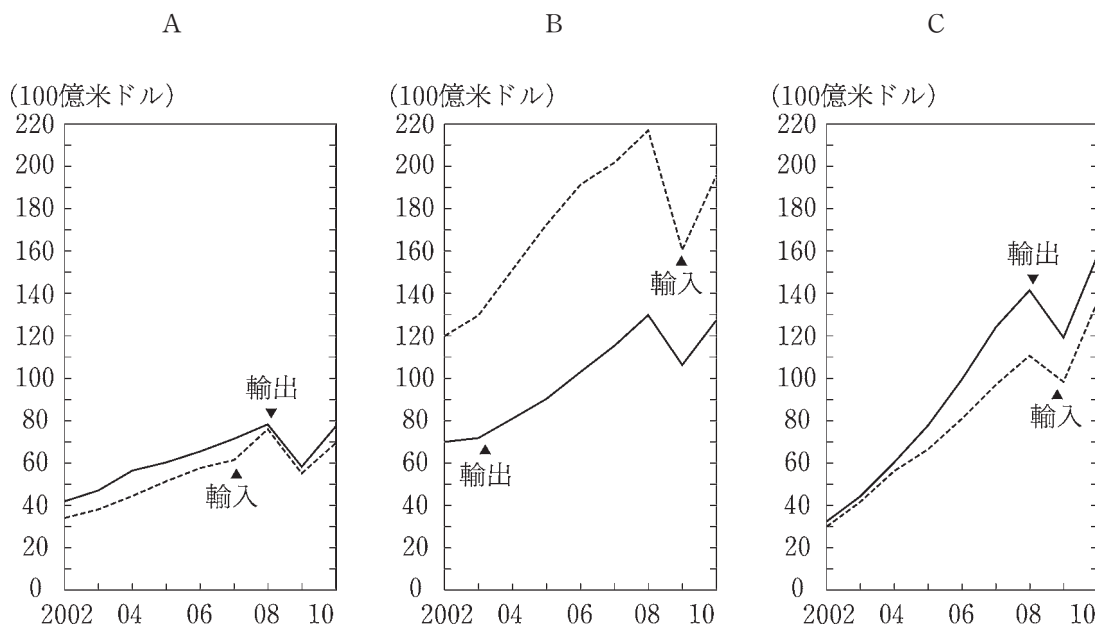
② EU では市場統合が実現しているため、国境を越えた商品の自由な移動は認められているが、資本やサービスの自由な移動は認められていない。

③ リスボン条約の発効により、いわゆる EU 大統領と EU 外相のポストが新たに創設された。

④ EU 加盟国であるギリシャやスペインの財政危機がユーロ圏諸国に大きな打撃を与えたため、両国は EU からの離脱を余儀なくされた。

(2) 日本は、貿易の自由化に加え、投資、人の移動、知的財産の保護や競争政策におけるルール作り、様々な分野での協力の要素等を含む、幅広い経済関係の強化を目的とする協定を結んできている。こうした協定を、日本政府は自由貿易協定（FTA）と相対的に区別して何と呼んでいるか。

問8 下線部⑨に関連して、次の図は、2002年から2010年における国別の輸出入総額の推移を、アメリカ、中国、日本について示したものである。A～Cの組合せとして最も適当なものを、次ページの①～⑥のうちから一つ選び、番号で答えよ。



（総務省統計局ホームページより作成）

- | | | | |
|---|--------|--------|--------|
| ① | A アメリカ | B 中国 | C 日本 |
| ② | A アメリカ | B 日本 | C 中国 |
| ③ | A 中国 | B アメリカ | C 日本 |
| ④ | A 中国 | B 日本 | C アメリカ |
| ⑤ | A 日本 | B 中国 | C アメリカ |
| ⑥ | A 日本 | B アメリカ | C 中国 |

問 9 下線部①に関連して、日本の ODA（政府開発援助）についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① ODA の総額は、ここ数年、DAC（開発援助委員会）加盟国の中で第 1 位である。
- ② GNI（国民総所得）に対する ODA の割合は、国際的な目標である 0.7% を上回っている。
- ③ ODA に占める贈与の比率は、他の DAC 加盟国と比較して高い水準にある。
- ④ ODA 大綱は、相手国の環境や民主化の度合いに配慮することを ODA の基本方針として挙げている。

問10 下線部①に関連して、国家の安全保障を補うものとして、国連開発計画（UNDP）が1994年版『人間開発報告書』において提唱した考え方で、一人ひとりの人間に着目し、生存・生活・尊厳に対する広範かつ深刻な脅威から人々を守り、それぞれの持つ豊かな可能性を実現するために、保護と能力強化を通じて持続可能な個人の自立と社会づくりを促すことを何というか。7 字で答えよ。

問11 下線部⑥に関連して、日本には日米安全保障条約に基づいて米軍基地が設置されているが、その危険性などから、沖縄県にある基地の名護市への移設が問題となっている。この基地を答えよ。

4 次の文章を読んで、後の問い（問1～9）に答えよ。（配点 20点）

日本国憲法は、国と[Ⓐ]地方に権力を分立し、国においては、国会に立法権を、内閣に行政権を、裁判所に司法権を、それぞれ[Ⓑ]帰属させる[Ⓐ]統治機構を採用している。

このうち、国会は、「国権の最高機関であつて、国の唯一の立法機関である」（第41条）とされ、国政上きわめて重要な地位が与えられている。国民の[Ⓒ]選挙によって選出された議員で構成される国会の意思は、主権者たる国民の意思であると擬制しうからである。国会には、立法権のほか、[Ⓓ]予算の議決権、内閣総理大臣の指名権、著しい非行などがあつた裁判官を罷免できる **A** の設置権、憲法改正の発議権、衆議院の内閣不信任決議権、衆参各議院の有する **B** 権など、「国権の最高機関」にふさわしい広範な権能が認められている。

また、日本国憲法は、「行政権は、[Ⓔ]内閣に属する」（第65条）として、内閣が行政権の主体であることを明確に規定するとともに、行政権の行使について国会に対して **C** を負うとして、その存立を国民代表機関である国会の信任に基づくものとしている。内閣には、予算作成権、憲法および法律の規定を実施するための **D** 制定権のほか、衆議院の解散権、**E** の指名権などの権能も認められている。

さらに、日本国憲法は、「すべて[Ⓕ]司法権は、最高裁判所及び法律の定めるところにより設置する下級裁判所に属する」（第76条1項）と規定している。また日本国憲法は、「すべて裁判官は、その **F** に従ひ独立してその職権を行ひ、この憲法及び法律にのみ拘束される」（第76条3項）として、裁判官の職権行使の独立を保障するとともに、厳格な身分保障も定めている。こうした独立性を前提として、裁判所には、違憲審査権を行使し、立法権や行政権などから個人の権利を守る重要な役割が期待されているのである。

このように、国会、内閣、裁判所には憲法上様々な権能が与えられている。しかし、各機関がそれらの機能を十分に発揮できるようにするためには、[Ⓖ]現実の政治状況・社会状況に即して[Ⓖ]制度改革を行うことを怠ってはならない。憲法の規定は、そのような努力を通じて、常に具体化されていかなければならないだろう。

問 1 文章中の空欄 A ～ F に入れるのに最も適当な語句を下の語群から選び、その番号を答えよ。

[語群]

- | | | | |
|---------|----------|------------|---------|
| ① 憲法裁判所 | ② 恩赦の決定 | ③ 条例 | ④ 単独責任 |
| ⑤ 政令 | ⑥ 民事責任 | ⑦ 最高裁判所長官 | ⑧ 国勢調査 |
| ⑨ 刑事責任 | ⑩ 都道府県知事 | ⑪ 独立命令 | ⑫ 行政裁判所 |
| ⑬ 先例 | ⑭ 衆議院議長 | ⑮ 下級裁判所裁判官 | ⑯ 拒否 |
| ⑰ 世論 | ⑱ 勅令 | ⑲ 弾劾裁判所 | ⑳ 国政調査 |
| ㉑ 職務命令 | ㉒ 人事院 | ㉓ 連帯責任 | ㉔ 良心 |

問 2 下線部㉔に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

(1) 日本国憲法第92条は、「地方公共団体の組織及び運営に関する事項は、地方自治の本旨に基づいて、法律でこれを定める」と規定しているが、ここでいう「地方自治の本旨」は、一般に二つの原理を含むとされている。この二つの原理を答えよ。

(2) 次の文章中の空欄 ア・イ に入れるのに最も適当な語句を答えよ。

1999年、国と地方の関係を、従来の上下・主従の関係から対等・協力の関係に改めることを目的として ア が制定された。同法に基づいて、地方自治体の事務は自治事務と イ に再編された。

問 3 下線部㉕に関連して、中国で、憲法上、国家権力の最高機関とされている機関の名称を答えよ。

問 4 下線部㉖に関連して、日本の選挙に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 衆議院と参議院の比例代表選挙では、ともに非拘束名簿式比例代表制が採用されている。
- ② 衆議院と参議院の比例代表選挙は、ともに全国を11のブロックに分けて実施されている。
- ③ 候補者や選挙運動員などが各家庭を訪問して投票を依頼する戸別訪問が、選挙運動の中心的な形態となっている。
- ④ 秘書などが選挙違反で起訴され禁固刑以上の刑が確定した場合には、候補者本人の当選が無効になる連座制が採用されている。

問 5 下線部㉗に関連して、予算について、参議院で衆議院と異なる議決をした場合、日本国憲法上どのように扱われることになっているか。50字以内で説明せよ。

問 6 下線部㉔に関連して、内閣および内閣総理大臣に関連する記述として**適当でないもの**を、次の

①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 内閣総理大臣が死亡したときや辞任したときには、内閣は総辞職しなければならない。
- ② 内閣総理大臣は、国務大臣を任命するだけでなく任意に罷免することができる。
- ③ 国務大臣は、その全員が国会議員でなければならない。
- ④ 天皇の国事行為は、内閣の助言と承認に基づいて行われる。

問 7 下線部㉕に関連する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 無罪が確定した事件であっても、その無罪判決に合理的な疑いを生じさせる証拠が発見された場合には、検察官は有罪判決を求めて再審を請求することができる。
- ② 最高裁判所の裁判官は、国民審査によって罷免を可とされた場合を除いて、罷免されることはない。
- ③ 裁判所は、裁判官の全員一致の決定により、対審および判決を非公開とすることができる。
- ④ 同一の事件について第一審から第三審まで争われる場合、第一審の判決を不服として第二審に上訴することを控訴、第二審の判決を不服として第三審に上訴することを上告という。

問 8 下線部㉖に関連して、1993年の衆議院議員総選挙の結果、自民党が衆議院で過半数を割り込み、「非自民」の連立内閣が成立して、いわゆる「55年体制」が崩壊したが、この連立内閣で首相を務めたのは誰か。姓のみで答えてよい。

問 9 下線部㉗に関連して、有権者から無作為に選ばれた者によって構成され、検察官の不起訴処分
の当否について審査する機関があるが、近年、この機関について制度改革が行われた。この機関
の名称を答えよ。

政治・経済の問題は次のページに続く。

5 次の文章を読んで、後の問い（問1～11）に答えよ。（配点 20点）

「もはや戦後ではない」。「日本経済の成長と近代化」と題された1956年の『経済白書』において、経済企画庁（当時）はこう述べた。これは戦後復興を成し遂げたことを表したものであり、日本経済は1955年頃から高度経済成長期を迎える。その間、公害などの社会問題が生じたが、日本経済は年平均の実質経済成長率が約10%を示すという未曾有の成長を遂げ、1968年には、GNP（国民総生産）がアメリカに次いで資本主義国の中で第2位となった。

しかし、高度経済成長も1973年に第1次石油危機が発生したことで終わりを告げた。その打撃の大きさは、翌年に戦後初のマイナス成長を記録したことにも表れている。また、同じ時期には、不況と物価上昇が同時に進行する現象に見舞われることにもなった。日本経済は、こうした状況から比較的最早く立ち直ったが、1980年代以降も、さまざまな苦境に立たされた。例えば、1985年の 1 合意をきっかけに円高が急激に進み、これによって輸出産業が大きな打撃を受けた。そのため、企業の中には、生産拠点を海外に移すものも増え、産業の空洞化が懸念されるようになった。

1980年代後半からはバブル経済が到来したが、それも1990年代初めには崩壊し、のちに「失われた10年」と称される長期の経済停滞に陥った。その間、規制緩和などによって市場を重視する政策が採用されたことで労働者の生活も大きな影響を受けることになった。また、この時期には、農業を対象とする政策の大きな転換が行われたこともあって、日本の農業従事者の中には苦境に立たされる者も少なくなかった。

2000年代に入ると、2002年から緩やかな景気回復の時期を経験したが、それも2008年には頭打ちとなった。2008年秋にはアメリカの大手証券会社である 2 が経営破綻し、これを機に、世界経済は同時不況に陥り、日本もその影響で再び深刻な不況に見舞われた。2010年に入ると、企業収益や家計所得がやや回復し、国民の生活も安定するのではないかという期待が生じたが、それも2011年3月11日の東日本大震災の発生に伴う経済的混乱によって打ち消されることになった。

問1 文章中の空欄 1 ・ 2 に入れるのに最も適当な語句を答えよ。

問2 下線部①に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) 第二次世界大戦後の復興期に、GHQ（連合国軍総司令部）の指令により三つの経済民主化政策が実施された。そのうち、「財閥解体」「労働民主化」以外のものを、漢字4字で答えよ。
- (2) 第二次世界大戦後の復興期に、日本政府は、生産基盤を立て直すために、石炭や鉄鋼などの基幹産業に資金や資材などを重点的に配分する A 方式を採用した。文章中の空欄 A に入れるのに最も適当な語句を、漢字4字で答えよ。

問 3 下線部⑥に関連して、高度経済成長をもたらした要因についての記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 企業が欧米諸国から先進的な技術や設備を積極的に導入した。
- ② 株式発行などの間接金融によって、企業が大量の設備投資資金を調達した。
- ③ 安価な労働力が地方から都市へ豊富に供給された。
- ④ 政府が企業に対して税制上の優遇を図るなど産業保護政策を行った。

問 4 下線部③に関連して、高度経済成長期に社会問題化した四大公害病の一つで、カドミウムが原因となって富山県神通川流域において発生した公害病は

B

 病と呼ばれる。文章中の空欄

B

 に入れるのに最も適当な語句を答えよ。

問 5 下線部④に関連して、日本の GNP や GDP（国内総生産）についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 日本の輸出は、日本の GNP には含まれるが、GDP には含まれない。
- ② 日本企業の海外支店が生産した付加価値は、日本の GDP に含まれる。
- ③ 日本で働いている外国人の雇用者報酬は、日本の GDP に含まれる。
- ④ 日本人が国内で行った無償のボランティア活動は、GNP にも GDP にも含まれる。

問 6 下線部⑤の現象は、何と呼ばれるか。カタカナで答えよ。

問 7 下線部①に関連して、一般に、円高の要因となる事例として最も適当なものを、次のア～エのうちからすべて選び、記号で答えよ。ただし、他の条件は変わらないものとする。過不足なく正解した場合に限り、点数を与える。

- ア 日本の国内金利が上昇する。
- イ 日本からの輸出が増加する。
- ウ 日本にやってくる海外の旅行客が増える。
- エ 日本の国産品の価格が高騰する。

問 8 下線部⑧に関連して、中小企業の中には、独自の技術や知識を活かして、リスクを冒してでも高い収益が見込まれる分野に進出するものもある。このような研究開発型の中小企業を何というか。カタカナで答えよ。

問9 下線部⑤に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

(1) 日本における現行の労働法制に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 労働基準法は、1日8時間、1週40時間を超えて労働させることを一切禁止している。
- ② 労働組合法は、労働組合が使用者の活動を妨害する行為を不当労働行為として禁止している。
- ③ 労働関係調整法は、労働争議の調整方法として調停案の提示、仲裁裁定などについて定めているが、これらはいずれも労使双方を法的に拘束しない。
- ④ 男女雇用機会均等法は、募集・採用・配置・昇進などについて男女の差別的取り扱いを禁止する法律で、性的嫌がらせの防止義務も事業主に課している。

(2) 雇用の維持や増大を目的に、労働者一人当たりの労働時間を減らして「仕事を分かち合うこと」は、何と呼ばれるか。カタカナで答えよ。

問10 下線部①に関連して、次の表は、日本の食料自給率（重量ベース）の推移を示したものである。表中の C ～ E に該当する品目の組合せとして最も適当なものを、表の下の①～⑥のうちから一つ選び、番号で答えよ。

(単位：％)

	1970年度	1990年度	2010年度（概算）
C	106	100	97
D	4	5	6
E	84	63	38

1970年度は沖縄県を含まない。
(農林水産省食料需給表による。)

- ① C コメ D 大豆 E 果実
- ② C コメ D 果実 E 大豆
- ③ C 大豆 D コメ E 果実
- ④ C 大豆 D 果実 E コメ
- ⑤ C 果実 D コメ E 大豆
- ⑥ C 果実 D 大豆 E コメ

問11 下線部①に関連して、社会保障給付費や社会保険についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 高齢化の影響により、社会保障給付費に占める割合は、年金給付費よりも医療給付費の方が高くなっている。
- ② 1961年の国民年金法の改正により基礎年金制度が導入され、これによって国民皆年金体制が実現した。
- ③ 労働者災害補償保険は、業務中や通勤途上で負傷した場合などに、労働者に対して補償を行うことを目的としており、保険料は事業主が全額負担する。
- ④ 介護保険は、高齢者に公的介護サービスを提供することを目的としており、20歳以上の全国民から保険料を徴収し、都道府県が管理運営している。

